

報告第 1 1 号

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況は別添のとおりであるので、
地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定によりこれを
報告する。

令和 8 年 8 月 2 7 日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

令和 7 年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事 業 報 告 書
決 算 書

令和 8 年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事 業 計 画 書
予 算 書

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

目 次

令和 7 年度

事 業 報 告 書		1
決 算 書		1 3
貸借対照表		1 4
正味財産増減計算書		1 5
正味財産増減計算書内訳表		1 6
財務諸表に対する注記		1 7
附属明細書		1 8
財産目録		1 9
損益計算書詳細		2 0
決 算 監 査 報 告 書		2 7

令和 8 年度

事 業 計 画 書		3 0
予 算 書		3 6
収支予算書		3 7
収支予算書内訳表		3 9
収支予算書事業別内訳表		4 1
資金調達及び設備投資の見込みについて		4 2
収支予算書詳細		4 3

事業報告書

令和7年度 公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告書

1 事業の概要

令和7年度は、「公益財団法人」として、文化スポーツ振興において多くの方の利益増進に寄与するため、地域に密着した文化スポーツ事業企画と健全な財団運営に努めました。財団の設立趣旨である『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に、公正かつ誠実な財団経営と住民の皆様に愛され、信頼される財団となるよう事業展開を図りました。

また、指定管理者として『あいの土山文化ホール』をはじめ、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な利用を図るとともに、文化スポーツ振興を図るため、効果的で公益的な事業展開に努めてまいりました。

1 公益目的事業

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

文化事業について、市民の文化意識の向上を図り、誰もが幅広く文化芸術を楽しみ、親しみを感じていただけるホールをめざし事業を実施しました。芸能公演として、宇崎竜童弾き語りLIVE2025を開催しました。「アンタあの娘の何なのさ」というセリフが流行語となり、一世を風靡した宇崎竜童が、デビューから53年を迎え、愉快的トークと情熱的なギターでおくるアコースティックライブをたっぷりご堪能いただきました。そして、ピアノの魅力発見事業として、「ピアノフリーレッスン」を継続的に実施したうえで、昨年度に引き続き、ピアノ演奏者を募り、リレー形式で演奏を繋いでいく住民参加型の「ピアノリレーコンサート」を開催し、楽器とのアンサンブルも含め、64組のピアノ愛好家に出演いただきました。ピアノをツールとしたクラシックコンサートでは「西村由紀江ピアノリサイタル」を開催し、アンコールには第7回あいの土山ピアノコンクール最優秀者の高橋凜さんのソロ演奏と西村さんとの連弾演奏を披露いただきました。そのほかに、地元バイオリニスト藤原利佳さんを中心としたメンバーによる「リラックスコンサート」を開催し、心地よい響きに癒され優雅なひとときを過ごしていただきました。さらに、「第7回あいの土山ピアノコンクール」を実行委員会との共催により開催し、全国から119名（チャレンジ部門46名、演奏家部門予選73名）に出場頂き、37名が本選へ出場されました。そのほかに、毎年開催している学校芸術鑑賞会として、演劇「銀河鉄道の夜」を開催しました。親友との幻想的な星巡りの旅を描いた宮沢賢治の不朽の名作、“本当の幸せ”を求めて、生きる意味や目的を考えさせられる作品に児童らは興味深く魅入っていました。

② 鈴鹿馬子唄全国大会

古くから唄い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と保存及び普及を図るため、第34回鈴鹿馬子唄全国大会を開催しました。一般の部および中学生以下の子どもを対象とした少年少女の部に、全国から62人（一般の部52人、少年少女の部10人）の参加申し込みをいただきました。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾

地域に根ざした伝統芸能（民謡）である「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子どもたちに伝承していくために、民謡歌手の成世昌平先生の指導により、土山町内の小中学生を対象に「馬子唄学習塾」を開催しました。

④文化事業の企画制作、運営支援

あいこく市民ホールにて、甲賀市ピアノ公開レッスン講座開催に伴う事業の企画運営や支援を行いました。

また、日本に唯一残る貴重な国史跡「垂水斎王頼宮跡」の独特な文化と歴史的価値を広く市内外へ発信し地域の伝統文化を継承・発展させることを目的として、8月にリニューアルオープンした道の駅あいの土山の展示ブースにおいて、斎王群行で使用された十二単を展示しました。また、斎王制度および垂水斎王頼宮跡に関する解説パネルも設置し、来訪者が地域の文化遺産に触れられる環境を整備したことで、歴史文化資源を活用した地域魅力の発信に寄与しました。

⑤あいの土山マラソン

まちづくり、ひとづくりをテーマとし、地域の活性化を図るため、2025あいの土山マラソンを日本陸上競技連盟公認のあいの土山マラソンコースでマラソン・ハーフマラソンの部により開催いたしました。秋晴れの下、ゲストランナーに小林祐梨子さんとイラスト作家の世津田スンさんを迎え、ハーフマラソンに出走いただきました。また、スタート前にはランニング教室を開催したくさんのランナーの方に参加いただきました。そして、本年度も地元食材を活用した豚汁の無料提供を行い、ランナーだけでなく多くの来場者大変喜んでいただけました。なお、応募者数は2,395人でした。

⑥スポーツ振興事業

子ども対象のダンス教室を、3教室開催しました。今年度レッスンの成果発表として、3月に「Dance Recital2026inAINOTUCHIYAMA」を開催しました。

健康増進や体力向上を目指した16歳以上を対象としたスポーツ教室「NATURAL YOGA 教室」として、昼と夜の2教室を開催しました。

体育館を会場として、健康維持と身体の機能改善のため、「はつらつからだほぐし体操教室」を、そして(株)滋賀レイクスターズとの共催事業として、レイクスターズより講師を招き、小学生を対象としたバスケットボールスクールを開催しました。

(2) 施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人および団体へ施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図りました。また、公益目的（文化事業）での利用については、公演本番時の付帯設備料金を半額にすることにより公益目的利用の優遇を図りました。

貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行いました。

2 収益事業

公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業およびスポーツ振興事業を行う上で文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者等へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進及び施設利用者の便宜を図るよう努めました。

■施設管理受託事業報告■

施設利用状況(令和7. 4. 1～令和8. 3. 31)

①文化施設

施設別利用状況
[あいの土山文化ホール]

月	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
4月	1	0	30	0
5月	1	3	30	131
6月	3	0	150	0
7月	4	5	108	425
8月	1	1	50	50
9月	1	1	50	130
10月	4	3	850	257
11月	6	7	661	750
12月	2	6	2	62
1月	4	9	4	440
2月	1	6	20	92
3月	1	8	8	430
合 計	29	49	1,963	2,767

R7年度 (貸館、自主事業、他事業等含む全ての利用)

開館日数	利用日数
26	20
27	23
25	25
27	27
27	25
25	23
27	24
25	24
24	23
24	23
24	22
26	23
307	282

貸館稼働率
15.96%
会館稼働率
91.86%

※自主事業での利用は含みません。

目的別利用状況
[あいの土山文化ホール]

区 分	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
会議	0	3	0	59
研修会	0	1	0	25
音楽	7	16	670	1,340
総会・式典	2	0	450	0
古典芸能	0	1	0	101
講演会	1	2	300	500
その他	19	26	543	742
合 計	29	49	1,963	2,767

※自主事業での利用は含みません。

②体育施設

施設別利用状況

〔土山運動場〕

月	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
4月	8	6	1,260	570
5月	11	7	822	704
6月	13	7	731	831
7月	7	6	614	600
8月	5	6	274	370
9月	8	8	343	390
10月	14	9	1,600	645
11月	12	4	889	430
12月	5	8	270	350
1月	5	4	200	82
2月	4	2	176	120
3月	13	11	879	550
合 計	105	78	8,058	5,642

R7年度	
開場日数	利用日数
26	6
27	7
25	7
27	6
27	6
25	8
27	8
25	4
24	7
24	4
24	2
26	11
307	76

会場稼働率
24.76%

〔土山室内運動場〕

月	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
4月	32	26	658	396
5月	28	29	642	579
6月	35	31	605	634
7月	31	36	907	1,102
8月	22	32	413	599
9月	43	48	1,692	1,347
10月	35	39	2,710	906
11月	30	29	1,014	540
12月	34	40	637	759
1月	23	32	383	492
2月	32	28	898	744
3月	31	41	900	810
合 計	376	411	11,459	8,908

R7年度	
開場日数	利用日数
26	16
27	17
25	18
27	22
27	19
25	26
27	19
25	16
24	22
24	19
24	16
26	21
307	231

会場稼働率
75.24%

〔土山体育館〕

月	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
4月	46	41	1,509	1,452
5月	46	49	1,228	1,638
6月	39	43	970	1,376
7月	36	29	556	461
8月	37	32	650	927
9月	36	45	1,547	1,409
10月	49	29	3,335	914
11月	51	47	1,960	2,428
12月	56	59	3,892	3,495
1月	61	35	2,163	1,113
2月	28	39	1,156	1,206
3月	35	42	3,636	2,633
合 計	520	490	22,602	19,052

R7年度	
開館日数	利用日数
26	25
27	26
25	26
27	17
27	17
25	24
27	17
25	22
24	27
24	19
24	19
26	24
307	263

会場稼働率
85.67%

〔土山テニスコート〕

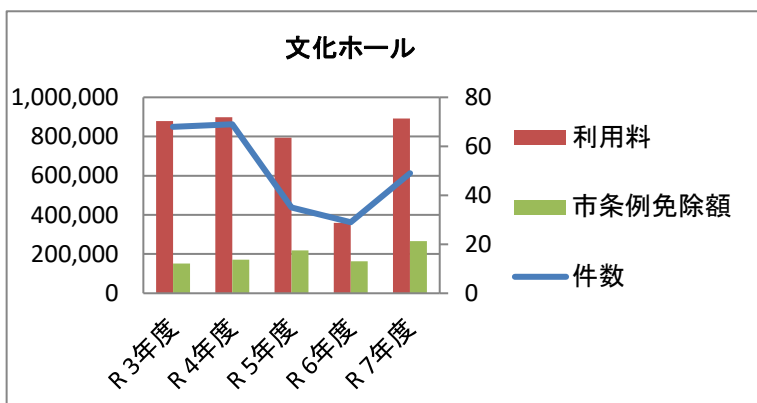
月	利 用 件 数		利 用 人 数	
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度
4月	13	16	208	298
5月	14	25	308	456
6月	14	20	271	312
7月	16	21	332	316
8月	13	25	209	298
9月	14	17	238	199
10月	30	10	2,130	151
11月	20	15	847	257
12月	15	8	214	88
1月	17	11	262	128
2月	6	15	95	133
3月	19	16	259	166
合 計	191	199	5,373	2,802

R7年度	
開館日数	利用日数
26	14
27	22
25	17
27	19
27	19
25	12
27	9
25	10
24	7
24	9
24	9
26	13
307	160

会場稼働率
52.12%

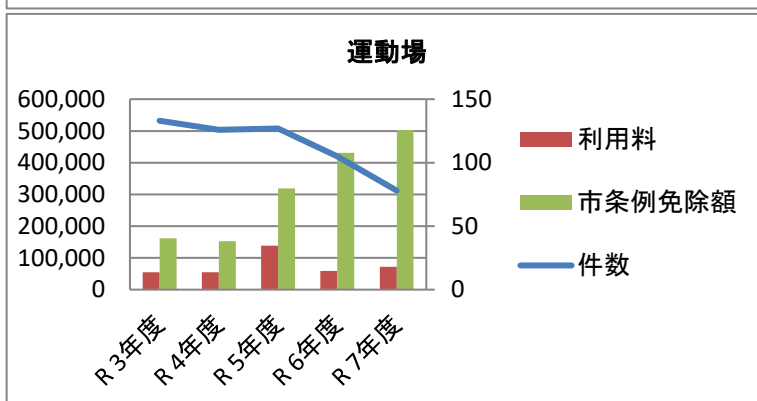
文化ホール

	件数	人数	利用料	市条例免除額
R 3年度	68	3,948	878,600	151,605
R 4年度	69	4,033	898,100	171,435
R 5年度	35	3,337	794,600	218,415
R 6年度	29	1,963	358,800	163,665
R 7年度	49	2,767	892,500	266,070



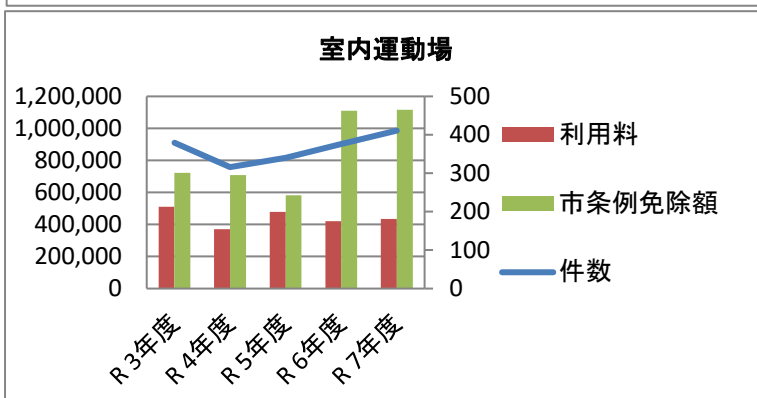
運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
R 3年度	133	4,446	54,900	161,400
R 4年度	126	5,337	55,200	152,800
R 5年度	127	8,218	138,350	318,950
R 6年度	105	8,058	59,100	431,400
R 7年度	78	5,642	71,750	502,800



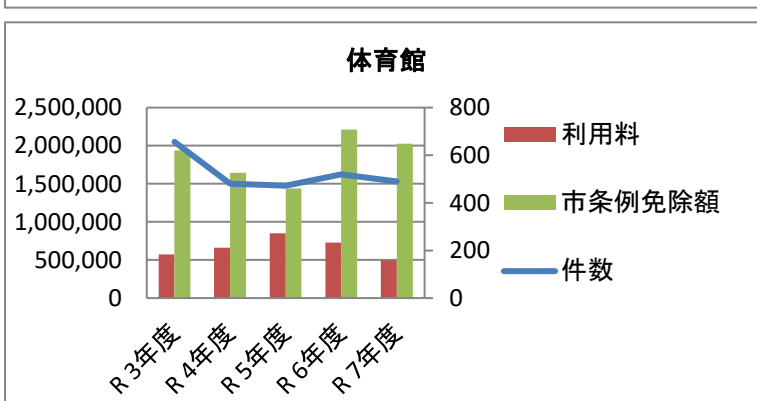
室内運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
R 3年度	379	9,750	510,431	723,032
R 4年度	316	8,142	370,233	708,266
R 5年度	340	8,382	478,850	582,700
R 6年度	376	11,459	420,250	1,110,350
R 7年度	411	8,908	433,850	1,116,500



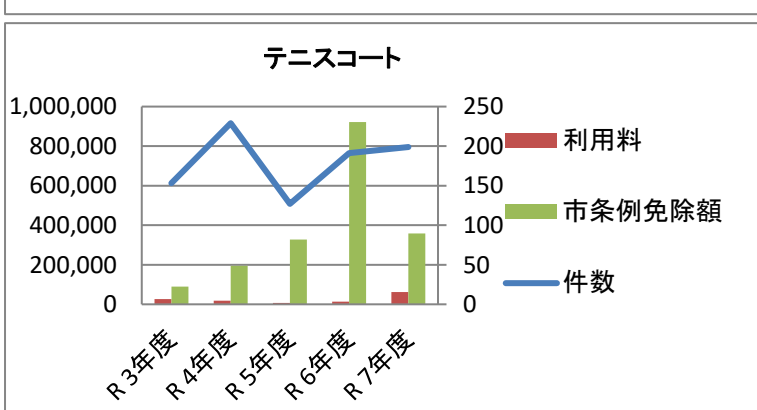
体育館

	件数	人数	利用料	市条例免除額
R 3年度	656	16,836	571,600	1,938,400
R 4年度	480	13,514	659,610	1,644,740
R 5年度	472	13,970	851,120	1,438,760
R 6年度	520	22,602	728,100	2,210,000
R 7年度	490	19,052	496,650	2,026,150



テニスコート

	件数	人数	利用料	市条例免除額
R 3年度	153	1,599	27,000	89,200
R 4年度	229	3,675	17,800	195,600
R 5年度	127	1,854	6,300	327,600
R 6年度	191	5,373	13,800	921,600
R 7年度	199	2,802	62,700	358,500



■事業報告(計画と実績の対比)■

[文化振興事業]

事業名		期間	事業の概要			備考
①-1 ピアノの魅力発 見事業	計画	8月30日 チャレンジ部門 8月31日 演奏家部門予選 11月23日 演奏家部門本選	ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入 場無料)
	実績	期日	事業名	出演者数	入場者数	
		8月30日 チャレンジ部門 8月31日 演奏家部門予選 11月23日 演奏家部門本選	第7回あいの土山ピアノコンクール	チャレンジ 46人 演奏家予選73人 演奏家本選37人	8/30 264人 8/31 159人 11/23 150人	
	計画	9月28日(日)	ピアノに携わる方を対象に、ホールステージでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への参加意識の向上を図る。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入 場無料)
	実績	期日	事業名	出演料・出演者数	入場者数	
		9月28日(日)	ピアノリレーコンサート	1,000円／1枠 77枠・88人(64組)	のべ300人	
	計画	通年	あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台セッティングとし、特別な形態でのフリーレッスンも実施する。			あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	利用料	利用人数	
		年間111日 (296時間)	ピアノフリーレッスン	1,000円／1時間 (空調利用2,000増)	180件 508人	
	計画	2月8日(日)	ピアノをツールとして、クラシック音楽に触れ、その楽しさを味わい、気軽に身近なものだと感じることで音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。			あいの土山 文化ホール
①-2 コンサートの開 催	実績	期日	事業名	入場料(当日)	入場者数	販売枚数(当日)
		2月14日(土)	西村由紀江ピアノコンサート ～あなたに最高のしあわせを♪～	一般 4,000円(4,500円) 高校生以下2,000円(2,500円)	147人	159枚 (5枚)
	計画	9月6日(土)	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。			あいの土山 文化ホール
①-3 芸能公演の 開催	実績	期日	事業名	入場料	入場者数	販売枚数(当日)
		9月6日(土)	リラックスコンサート ドイツ三大B	500円	159人	82枚 (72枚)
	計画	7月12日(土)	知名度のあるアーティストの生の演奏を身近な場所で気軽に楽しめる機会を提供するとともに、音楽の楽しさ、親しみやすさを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。			あいの土山 文化ホール
実績	期日	事業名	入場料(当日)	入場者数	販売枚数(当日)	
	7月12日(土)	宇崎竜童弾き語りLIVE2025	6,000円 (6,500円)	443人	433枚 (2枚)	
			「アンタあの娘の何なのさ」というセリフが流行語となり、一世を風靡した宇崎竜童の愉快的トークと情熱的なギターでおくるアコースティックライブ。宇崎竜童が、アコースティックギターで歌う”JUST GUITAR JUST VOCAL” 宇崎竜童のブルースを基調としたロックサウンドとアコギをたっぷりご堪能いただいた。			

事業名		期間	事業の概要			備考
①ー4 学校鑑賞会の開催	計画	7月1日(火)	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。			あいの土山文化ホール
	実績	期日	事業名	鑑賞料	入場者数	販売枚数
		7月1日(火)	演劇「銀河鉄道の夜」	1,300円/1人 (個人負担は一部)	310人	220枚
			宮沢賢治の不朽の名作、美しく幻想的で不思議な銀河鉄道の旅を通して、様々な人や星座と出会い、終着地である南十字星に向かう様子を描いた物語。星座の神話も交え、生命の全うについて様々な考えさせられる作品であった。			
②鈴鹿馬子唄 全国大会の開催	計画	6月22日(日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で34回目を迎える。			あいの土山文化ホール
	実績	期日	第34回鈴鹿馬子唄全国大会	参加料	申込者数	来場者数
		6月22日(日)	一般の部 少年少女の部	3,000円 無料	52人 10人	のべ200人
			計画	5月予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を目的として土山町内の小中学校において開講する。	
③鈴鹿馬子唄 学習塾の開催	実績	期日				
		5月28日(水)、29日(木)、2月17日(火)、18日(水)			鈴鹿馬子唄学習塾(土山町内小・中学校)	
④文化事業企画制作・運営支援	計画	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。また、国史跡の「垂水斎王頼宮跡」の情報発信と「あいの土山斎王群行」の伝承活動として甲賀市等と連携し、装束を活用した事業展開を図る。			あいこうか市民ホール ・ 道の駅あいの土山
	実施		12月7日(日)、大阪音楽大学非常勤講師の甲斐環氏による「甲賀市ピアノ公開レッスン講座」において、事業の企画運営および支援を行った。また、8月にリニューアルオープンした道の駅あいの土山の展示ブースにおいて、甲賀市歴史文化財課と連携し、「あいの土山斎王群行」で着用された十二単を展示した。また、斎王制度および垂水斎王頼宮跡に関する解説パネルに加え、「あいの土山斎王群行」の開催記録を紹介するパネルも設置し、来訪者に地域の歴史文化への理解を深めてもらう機会を提供した。			

[スポーツ振興事業]

事業名		期間	事業の概要				備考
⑤あいの土山マラソン	計画	11月2日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化対策として昭和62年度より実施、今回で39回目を迎える。				土山体育館周辺～マラソンコース
	実績	11月2日(日)	種目	スタート時間	参加料	申込者数	完走者数
			男子マラソン	10:30	7,000円	1,027人	823人
			ハーフマラソン	マラソン・ハーフ一斉	7,000円	1,016人 ゲスト世津田スン	903人
			女子マラソン		7,000円	111人	82人
ハーフマラソン		7,000円	241人 ゲスト小林祐梨子	220人			
⑥-1 ダンス教室	計画	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小中高生を対象としたヒップホップ等のダンス教室を開催する。				【通常レッスン】 あいの土山文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週水曜日 全48回	「TJD(つちやまジュニアダンススクール)」	3,500円／月	YURI kid's:6人 SARA LOCK:12人 紅葉GIRLS:6人		
	計画	Dance Recital 3月上旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子どもたちの自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。				あいの土山文化ホール
	実績	期日	事業名	入場料	出演者数	入場者数	
		3月8日(日)	Dance Recital 2026 in AINOTUCHIYAMA	入場無料	47人(ゲスト・講師含む)	126人	
	当ホールで練習を重ねる「つちやまジュニアダンススクール」の成果発表としてインストラクターとともにヒップホップとロック、ジャズで綴る「Dance Recital 2026」を開催した。インストラクターや他のチームのダンスパフォーマンスを観ることで刺激を受け、さらに高みを目指すきっかけづくりができた。						
⑥-2 ヨガ教室	計画	4月～3月 毎週火・木(シニア) 毎週金(一般) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。				あいの土山文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週火曜日・木曜日 各全48回 毎週金曜日・全48回	「昼ヨガ教室」 「夜ヨガ教室」	3,000円/月 4,000円/月	14人 10人		
	ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、ポーズをとることによりインナーマッスルを鍛え、自律神経のバランスを整えるトレーニング。						
⑥-3 体ほぐし 体操教室	計画	4月～3月 毎週金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした体操教室を開催する。				土山体育館 会議室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週金曜日 全47回	「はつらつからだほぐし体操教室」	2,000円/月	18人	ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室。	
⑥-4 バスケットボール スクール	計画	4月～3月	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。				土山体育館 および 水口体育館(夏期のみ)
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週金曜日	「エンジョイクラス」1～6年生 「チャレンジクラス」3～6年生※経験者	7,260円/月 8,470円/月	13人 18人		
	バスケットを通して、競技力の向上はもちろん、礼儀や思いやり・協力の精神など、豊かな人材育成を培うためのきっかけづくりができた。						

2 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	就任年月日	担任職務	常勤・非常勤の別	備考
評議員	吉村 忠博	R 7.6.19就任		非常勤	
	井上 勝	R 7.6.19再任		非常勤	
	福井 真理	R 7.6.19就任		非常勤	
	辻 聡	R 7.6.19再任		非常勤	
	木村 かおる	R 7.6.19再任		非常勤	
	玉井 まゆみ	R 7.6.19就任			
理 事	立岡 秀寿	R 7.6.19就任	理 事 長	非常勤	
	服部 金次	R 7.6.19再任	副理事長	非常勤	
	福永佐栄子	R 7.6.19再任		非常勤	
	市井 妙子	R 7.6.19再任		非常勤	
	平井 誠子	R 7.6.19再任		非常勤	
	阪上きよ子	R 7.6.19再任		非常勤	
	玉井 英幸	R 7.6.19再任		非常勤	
	河合 芳隆	R 7.6.19再任		非常勤	
	八田 忠	R 7.6.19再任		非常勤	
監 事	土山 真司	R 7.6.19就任		非常勤	
	山下 和浩	R 7.6.19再任		非常勤	

(2) 職員に関する事項

(令和8年3月31日現在)

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	5名 (正職員:2 会計年度職員:3)	—	59歳	11.2年
女 子	2名 (正職員:2)	—	50歳	28年
合計又は平均	7名		56.7歳	16.0年

3 役員会等に関する事項

(1)理事会

開催月日	出席者数	付 議 事 項	会議の結果
R7.6.3	出席者 9名 欠席者 0名 出席監事 2名	令和7年度 6月理事会 議案第1号 令和6年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告) 議案第2号 令和7年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 評議員会の開催日程および開催目的について	承認 承認
R7.7.10	出席者 7名 欠席者 2名 出席監事 1名	令和7年度 7月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会正・副理事長の 選任について	承認
R8.3.27	出席者 9名 欠席者 0名 出席監事 2名	令和7年度 3月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会特定費用 準備積立基金につき承認を求めることについて 議案第2号 令和7年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 補正予算につき承認を求めることについて 議案第3号 令和8年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業計画につき承認を求めることについて 議案第4号 令和8年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みに つき承認を求めることについて 議案第5号 令和8年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容につ き承認を求めることについて 議案第6号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会寄附金の受納 につき承認を求めることについて	承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2)評議員会

開催月日	出席者数	付 議 事 項	会議の結果
R7.6.19	出席者 3名 欠席者 2名	令和7度 評議員会 議案第1号 令和6年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告) 議案第2号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会評議員・理事・ 監事の選任について	承認 承認

4 許可、認可および承認に関する事項

該当なし

5 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契 約 の 概 要
R7.4.1	甲賀市長 岩永裕貴	令和7年度甲賀市土山文化体育施設指定管理者協定(年度協定) ・あいの土山文化ホール指定管理料 28,046,000円 ・土山社会体育施設指定管理料 17,022,000円
	甲賀市長 岩永裕貴	令和7年度甲賀市森林文化ホール管理業務委託料 161,000円
R8.3.4	甲賀市長 岩永裕貴	令和7年度甲賀市土山社会体育施設指定管理者変更協定(年度変更協定) 18,076,000円

6 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
第34回鈴鹿馬子唄全国大会	企業 14 社	550,000円	550,000円	
2025あいの土山マラソン大会	企業 76 社	7,270,000円	7,270,000円	
令和7年度文化振興事業運営	企業 1 社	1,700,000円	1,700,000円	

7 滋賀県からの指示に関する事項

該当なし

8 その他重要事項

該当なし

令和7年度

決 算 報 告 書

自 令 和 7 年 4 月 1 日
至 令 和 8 年 3 月 31 日

- I 貸 借 対 照 表
- II 正 味 財 産 増 減 計 算 書
- III 正味財産増減計算書内訳表
- IV 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記
- V 附 属 明 細 書
- VI 財 産 目 録

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

滋賀県甲賀市土山町北土山2222-2

貸借対照表
令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,631,369	2,470,363	4,161,006
未収入金	75,621	3,475,649	△ 3,400,028
流動資産合計	6,706,990	5,946,012	760,978
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業積立資金4	0	1,290,000	△ 1,290,000
公益財団法人運営事業積立資金2	0	2,210,000	△ 2,210,000
公益充実資金	2,000,000	0	2,000,000
その他の固定資産合計	2,000,000	3,500,000	△ 1,500,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	4	4	0
固定資産合計	77,000,004	78,500,004	△ 1,500,000
資産合計	83,706,994	84,446,016	△ 739,022
II 負債の部			
流動負債			
未払金	4,126,359	3,873,020	253,339
預り金	362,490	431,641	△ 69,151
流動負債合計	4,488,849	4,304,661	184,188
負債合計	4,488,849	4,304,661	184,188
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	4,218,145	5,141,355	△ 923,210
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(3,500,000)	(△ 1,500,000)
正味財産合計	79,218,145	80,141,355	△ 923,210
負債及び正味財産合計	83,706,994	84,446,016	△ 739,022

正味財産増減計算書
令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	143,454	1,579	141,875
基本財産受取利息	143,454	1,579	141,875
事業収益	72,033,186	69,767,341	2,265,845
施設管理受託事業収益	46,253,000	44,745,000	1,508,000
施設利用料収益	1,957,450	1,580,050	377,400
自主事業収益	23,822,736	23,442,291	380,445
受取補助金等	11,777,000	15,078,000	△ 3,301,000
受取補助金	11,335,000	12,535,000	△ 1,200,000
事業受託収益	442,000	2,543,000	△ 2,101,000
受取寄付金	9,520,000	9,560,000	△ 40,000
受取寄付金	9,520,000	9,560,000	△ 40,000
雑収益	1,015,587	731,602	283,985
受取利息	5,899	1,339	4,560
雑収益	1,009,688	730,263	279,425
経常収益計	94,489,227	95,138,522	△ 649,295
(2) 経常費用			
事業費	94,160,749	95,717,783	△ 1,557,034
給料手当	30,306,779	29,626,950	679,829
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,665,183	5,614,375	50,808
諸謝金	7,198,702	9,103,568	△ 1,904,866
旅費交通費	770,870	785,580	△ 14,710
通信運搬費	1,340,372	1,143,454	196,918
手数料	1,214,542	1,310,883	△ 96,341
消耗品費	1,047,388	1,136,805	△ 89,417
印刷製本費	3,188,185	3,073,936	114,249
委託費	22,254,138	23,815,521	△ 1,561,383
賃借料	3,155,856	3,645,091	△ 489,235
租税公課	3,014,040	3,418,744	△ 404,704
燃料費	1,452,713	862,609	590,104
光熱水費	7,777,432	6,981,349	796,083
修繕費	2,561,381	1,749,157	812,224
食料費	1,759,608	1,572,760	186,848
保険料	756,355	723,546	32,809
原材料費	0	0	0
負担金支出	697,205	1,153,455	△ 456,250
管理費	1,068,988	1,022,332	46,656
役員報酬	95,000	67,500	27,500
給料手当	171,999	167,540	4,459
福利厚生費	39,069	35,930	3,139
旅費交通費	0	0	0
交際費	22,000	10,000	12,000
会議費	2,760	3,195	△ 435
通信運搬費	9,681	9,500	181
手数料	159	203	△ 44
消耗品費	31	4	27
印刷製本費	0	0	0
委託費	726,000	726,000	0
賃借料	804	804	0
租税公課	160	156	4
燃料費	135	165	△ 30
修繕費	359	482	△ 123
保険料	595	586	9
負担金支出	236	267	△ 31
経常費用計	95,229,737	96,740,115	△ 1,510,378
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 740,510	△ 1,601,593	861,083
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 740,510	△ 1,601,593	861,083
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
1 車両運搬具売却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 740,510	△ 1,601,593	861,083
法人税、住民税及び事業税	182,700	182,500	200
当期一般正味財産増減額	△ 923,210	△ 1,784,093	860,883
一般正味財産期首残高	5,141,355	6,925,448	△ 1,784,093
一般正味財産期末残高	4,218,145	5,141,355	△ 923,210
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	143,454	1,579	141,875
一般正味財産への振替額	△ 143,454	△ 1,579	△ 141,875
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	79,218,145	80,141,355	△ 923,210

正味財産増減計算書内訳表
令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	71,727	0	71,727	143,454
基本財産受取利息	71,727	0	71,727	143,454
事業収益	49,123,216	22,909,970	0	72,033,186
施設管理受託事業収益	24,502,680	21,750,320	0	46,253,000
施設利用料収益	797,800	1,159,650	0	1,957,450
自主事業収益	23,822,736	0	0	23,822,736
受取補助金等	11,163,475	613,525	0	11,777,000
受取補助金	10,721,475	613,525	0	11,335,000
事業受託収益	442,000	0	0	442,000
受取寄付金	9,520,000	0	0	9,520,000
受取寄付金	9,520,000	0	0	9,520,000
雑収益	306,500	703,188	5,899	1,015,587
受取利息	0	0	5,899	5,899
雑収益	306,500	703,188	0	1,009,688
経常収益計	70,184,918	24,226,683	77,626	94,489,227
(2) 経常費用				
事業費	71,578,461	22,582,288	0	94,160,749
給料手当	18,532,224	11,774,555	0	30,306,779
福利厚生費	3,687,148	1,978,035	0	5,665,183
諸謝金	7,198,702	0	0	7,198,702
旅費交通費	770,870	0	0	770,870
通信運搬費	1,230,441	109,931	0	1,340,372
手数料	1,203,058	11,484	0	1,214,542
消耗品費	877,239	170,149	0	1,047,388
印刷製本費	3,188,185	0	0	3,188,185
委託費	19,253,596	3,000,542	0	22,254,138
賃借料	3,098,603	57,253	0	3,155,856
租税公課	2,324,503	689,537	0	3,014,040
燃料費	1,294,474	158,239	0	1,452,713
光熱水費	3,403,753	4,373,679	0	7,777,432
修繕費	2,503,193	58,188	0	2,561,381
食料費	1,759,608	0	0	1,759,608
保険料	561,067	195,288	0	756,355
負担金支出	691,797	5,408	0	697,205
管理費	0	0	1,068,988	1,068,988
役員報酬	0	0	95,000	95,000
給料手当	0	0	171,999	171,999
福利厚生費	0	0	39,069	39,069
旅費交通費	0	0	0	0
交際費	0	0	22,000	22,000
会議費	0	0	2,760	2,760
通信運搬費	0	0	9,681	9,681
手数料	0	0	159	159
消耗品費	0	0	31	31
委託費	0	0	726,000	726,000
賃借料	0	0	804	804
租税公課	0	0	160	160
燃料費	0	0	135	135
修繕費	0	0	359	359
保険料	0	0	595	595
負担金支出	0	0	236	236
経常費用計	71,578,461	22,582,288	1,068,988	95,229,737
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,393,543	1,644,395	△ 991,362	△ 740,510
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,393,543	1,644,395	△ 991,362	△ 740,510
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
車両運搬具売却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	694,011	△ 694,011	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 699,532	950,384	△ 991,362	△ 740,510
法人税、住民税及び事業税	0	182,700	0	182,700
当期一般正味財産増減額	△ 699,532	767,684	△ 991,362	△ 923,210
一般正味財産期首残高	5,394,157	9,869,018	△ 10,121,820	5,141,355
一般正味財産期末残高	4,694,625	10,636,702	△ 11,113,182	4,218,145
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	71,727	0	71,727	143,454
一般正味財産への振替額	△ 71,727	0	△ 71,727	△ 143,454
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
III 正味財産期末残高	42,194,625	10,636,702	26,386,818	79,218,145

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
車両運搬具及び什器備品については、定率法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)				
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	0	0	75,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
文化振興事業積立資金4	1,290,000	0	1,290,000	0
公益財団法人運営事業積立資金2	2,210,000	0	2,210,000	0
公益充実資金	0	2,000,000	0	2,000,000
小 計	3,500,000	2,000,000	3,500,000	2,000,000
合 計	78,500,000	2,000,000	3,500,000	77,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)				
科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
小 計	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
公益充実資金	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
小 計	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
合 計	77,000,000	(75,000,000)	(2,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)			
科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,810	1,144,808	2
什器備品	580,320	580,318	2
合 計	1,725,130	1,725,126	4

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)					
科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営補助金(受取補助金)	甲賀市	0	11,777,000	11,777,000	0
合 計		0	11,777,000	11,777,000	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)	
内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	143,454
合 計	143,454

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

附 属 明 細 書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録
令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場 所・物 量 等		使 用 目 的 等	金 額		
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金として	30,000		
	預金	当座預金 滋賀県信用組合土山支店		運転資金として	1,146,157		
		普通預金 滋賀銀行土山支店		運転資金として	30,000		
		普通預金 滋賀県信用組合土山支店		運転資金として	5,403,378		
		普通預金 甲賀農業協同組合土山支所		運転資金として	21,834		
	未収入金	文H・体育館自販機電気使用料以下 2件			75,621		
流動資産合計					6,706,990		
(固定資産)	基本財産	定期預金	定期預金 滋賀県信用組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 甲賀農業協同組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 滋賀銀行土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 関西みらい銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 湖東信用金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 近畿労働金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000		
			定期預金 京都銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	5,000,000		
			特定資産	積立基金	公益充実資金	令和8年度までの公益財団法人運営事業積立資金として	2,000,000
				その他固定資産	車両運搬具		2
		什器備品			2		
	固定資産合計					77,000,004	
	資産合計					83,706,994	
	(流動負債)	未払金 預り金	文化ホール防火対象物点検委託料 以下 20件			4,126,359	
雇用保険料				9,660			
源泉所得税				31,840			
社会保険料				217,890			
甲賀湖南中小企業福利サービスセ ンター会費				1,600			
住民税				101,500			
流動負債合計					4,488,849		
負債合計					4,488,849		
正味財産					79,218,145		

令和7年度正味財産増減計算書詳細

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差 異	備 考
1.基本財産運用益	1,000	143,000	143,454	71,727	0	71,727	454	
基本財産利息収益	1,000	143,000	143,454	71,727	0	71,727	454	定期預金利息 (滋賀銀行 ¥25,000、滋賀県信組 ¥12,500、関西みらい銀行 ¥27,730、甲賀農協 ¥200 湖東信用金庫 ¥10,442、労働金庫 ¥27,582、ゆうちょ銀行 ¥27,500、京都銀行 ¥12,500)
2.事業収益	68,661,000	71,916,000	72,033,186	49,123,216	22,909,970	0	117,186	
施設管理受託事業収益	45,198,000	46,253,000	46,253,000	24,502,680	21,750,320	0	0	
総務管理費	19,837,000	19,849,000	19,849,000	17,423,880	2,425,120	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥28,046,000 の内 ¥19,688,000 森林文化ホール管理委託料 ¥161,000
文化ホール管理運営受託金	8,340,000	8,328,000	8,328,000	7,078,800	1,249,200	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥28,046,000 の内 ¥8,328,000
土山運動場管理運営受託金	2,977,000	2,977,000	2,977,000	0	2,977,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥17,022,000 の内 ¥2,977,000
土山室内運動場管理運営受託金	1,568,000	1,569,000	1,569,000	0	1,569,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥17,022,000 の内 ¥1,569,000
土山体育館管理運営受託金	12,292,000	13,346,000	13,346,000	0	13,346,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥17,022,000 の内 ¥12,292,000 免除基準統一に伴う影響支援金 ¥1,054,000
土山テニスコート管理運営受託金	184,000	184,000	184,000	0	184,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥17,022,000 の内 ¥184,000
施設利用料収益	1,875,000	1,874,000	1,957,450	797,800	1,159,650	0	83,450	
文化ホール利用料	650,000	864,000	892,500	797,800	94,700	0	28,500	文化ホール利用料 ¥892,500
土山運動場利用料	70,000	70,000	71,750	0	71,750	0	1,750	土山運動場利用料 ¥71,750
土山室内運動場利用料	400,000	400,000	433,850	0	433,850	0	33,850	土山室内運動場利用料 ¥433,850
土山体育館利用料	750,000	480,000	496,650	0	496,650	0	16,650	土山体育館利用料 ¥496,650
土山テニスコート利用料	5,000	60,000	62,700	0	62,700	0	2,700	土山テニスコート利用料 ¥62,700
自主事業収益	21,588,000	23,789,000	23,822,736	23,822,736	0	0	33,736	
文化振興事業収益	3,670,000	4,360,000	4,383,600	4,383,600	0	0	23,600	宇崎竜童LIVE¥2,611,000、西村由紀江コンサート ¥646,500、ピアノリレーコンサート ¥77,000 学校鑑賞会¥295,100、リラックスコンサート¥77,000、ピアノフリーレッスン ¥419,000、ピアノコンクールステージ練習¥258,000
馬子唄事業収益	210,000	156,000	156,000	156,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 ¥156,000(¥3,000×52名)
マラソン事業収益	15,050,000	16,765,000	16,765,000	16,765,000	0	0	0	あいの土山マラソン参加料 ¥16,765,000(¥7,000×2,395名)
スポーツ振興事業収益	2,658,000	2,508,000	2,518,136	2,518,136	0	0	10,136	ジュニアダンススクール受講料 ¥940,750、ヨガ教室受講料 ¥755,600、体操教室受講料 ¥419,000 バスケットボールスクール受講料 ¥392,786、ダンスリサイタル出演料 ¥10,000

経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差 異	備 考
3.受取補助金等	11,777,000	11,777,000	11,777,000	11,163,475	613,525	0	0	
受取補助金	11,548,000	11,335,000	11,335,000	10,721,475	613,525	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金 ¥1,000,000
あいの土山マラソン開催補助金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催補助金 ¥5,000,000
財団運営補助金	5,548,000	5,335,000	5,335,000	4,721,475	613,525	0	0	財団法人管理運営事業補助金 ¥5,335,000
事業受託収益	229,000	442,000	442,000	442,000	0	0	0	
文化振興事業運営受託金	30,000	30,000	30,000	30,000	0	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥28,046,000 の内 ¥30,000
馬子唄学習塾開催受託金	199,000	412,000	412,000	412,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金 ¥412,000
4.受取寄付金	9,330,000	9,520,000	9,520,000	9,520,000	0	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	530,000	550,000	550,000	550,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金 ¥550,000
あいの土山マラソン開催寄付金	7,100,000	7,270,000	7,270,000	7,270,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催寄付金 ¥7,270,000
文化振興事業運営寄付金	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0	0	0	文化振興事業運営寄付金 ¥1,700,000
5.雑収益	601,000	960,000	1,015,587	306,500	703,188	5,899	55,587	
受取利息	1,000	3,000	5,899	0	0	5,899	2,899	甲賀農協普通預金利息 ¥54、滋賀県信組普通預金(積立基金分)利息 ¥5,782、滋賀銀行普通預金利息 ¥63
雑収益	600,000	957,000	1,009,688	306,500	703,188	0	52,688	マルチホップ利用料 ¥573,383、自販機電気代 ¥38,595、コピ―利用料等 ¥24,410、馬子唄CD売上金 ¥3,000、整地委託料¥44,300、TJD出演お礼¥10,000 マラソン過去Tシャツ売上 ¥9,500、マラソントेंट借用料 ¥155,600、マラソンふるさと納税取扱料 ¥90,000、マラソン職員弁当代¥60,900
経常収益計	90,370,000	94,316,000	94,489,227	70,184,918	24,226,683	77,626	173,227	

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備 考
1.総務管理費	27,480,000	27,535,000	27,496,669	23,010,387	3,417,294	1,068,988	38,331	
給料手当	19,164,000	19,250,000	19,249,681	16,837,173	2,240,509	171,999	319	職員4名(内1名10ヵ月分(2ヵ月分体育施設)) ¥19,249,681
福利厚生費	3,879,000	3,909,000	3,907,972	3,435,131	433,772	39,069	1,028	社会保険料 ¥2,870,526、退職金共済掛金 ¥783,370、勤労者互助会費 ¥14,400、 労働保険料 ¥60,063、雇用保険料 ¥179,613
役員報酬	102,000	95,000	95,000	0	0	95,000	0	理事会・評議員会・監査 役員報酬 ¥95,000
旅費交通費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
交際費	10,000	22,000	22,000	0	0	22,000	0	役職員慶弔費 ¥22,000
会議費	5,000	5,000	2,760	0	0	2,760	2,240	理事会・評議員会・監査 ペット茶代 ¥2,760
通信運搬費	10,000	10,000	9,681	0	0	9,681	319	会議資料等郵送料・切手代 ¥9,681
手数料	38,000	38,000	34,610	30,527	3,924	159	3,390	納税証明書発行手数料 ¥1,170、振込手数料 ¥7,040 ビジネスバンキング月額利用料 ¥26,400
消耗品費	8,000	8,000	6,383	5,625	727	31	1,617	事務用品代 ¥6,383
燃料費	35,000	35,000	27,451	24,189	3,127	135	7,549	公用車ガソリン代 ¥27,451
修繕費	100,000	72,000	71,830	63,283	8,188	359	170	公用車軽トラック車検代 ¥71,830
印刷製本費	16,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
賃借料	163,000	163,000	162,360	143,052	18,504	804	640	公益法人会計システムリース料 ¥162,360
租税公課	3,027,000	3,017,000	3,014,200	2,324,503	689,537	160	2,800	公用車自動車税2台分 ¥13,200、公用車軽トラック車検重量税印紙代 ¥10,400、消費税 ¥2,982,100 収入印紙 ¥6,600、新役員住民票発行料・印鑑証明証発行印紙・登記簿発行印紙代 ¥1,900
負担金支出	57,000	48,000	47,441	41,797	5,408	236	559	社会保険協会費 ¥3,500、企業人推協会費 ¥3,000、職員健康診断受診料 ¥40,941
保険料	130,000	130,000	119,300	105,107	13,598	595	10,700	公用車任意保険料 ¥101,760、公用車軽トラック車検自賠責保険料 ¥17,540
委託費	730,000	730,000	726,000	0	0	726,000	4,000	顧問・税務申告・定期提出書類作成業務委託 ¥726,000
減価償却費	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
2.文化施設管理運営費	9,251,000	9,407,000	9,224,969	8,678,610	546,359	0	182,031	
給料手当	995,000	997,000	996,300	996,300	0	0	700	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分体育施設) ¥996,300
福利厚生費	237,000	253,000	252,017	252,017	0	0	983	社会保険料 ¥144,313、退職金共済掛金 ¥84,000 労働保険料 ¥5,943、雇用保険料 ¥17,761
消耗品費	159,000	249,000	246,635	210,187	36,448	0	2,365	コピー代 ¥122,779、マルチポップシステム用ロール紙 ¥36,448、電球等管理用品・事務用品・清掃用品代 ¥13,288 殺虫剤・除草剤代 ¥23,520、AEDバッテリー代 ¥50,600

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
燃料費	765,000	1,265,000	1,209,928	1,088,944	120,984	0	55,072	ガス代 ¥24,028、空調用灯油代 ¥1,156,362、ストーブ用灯油代 ¥23,238、混合油代 ¥6,300
光熱水費	3,460,000	3,860,000	3,781,939	3,403,753	378,186	0	78,061	電気代 ¥3,563,367、水道代 ¥218,572
修繕費	50,000	37,000	36,300	36,300	0	0	700	舞台下手照明器具・配線修理代 ¥36,300
通信運搬費	213,000	213,000	205,065	205,065	0	0	7,935	電話・FAX代 ¥151,605、インターネット代 ¥53,460
手数料	11,000	11,000	10,780	10,780	0	0	220	振込手数料 ¥10,780
委託費	2,577,000	2,177,000	2,146,588	2,146,588	0	0	30,412	警備 ¥475,200、保安全管理 ¥137,500、テマント監視 ¥32,934、松剪定 ¥80,414、特別清掃 ¥253,000 施設設備保守点検委託料 ¥894,740、消防設備点検等委託料 ¥272,800
賃借料	770,000	331,000	327,727	316,986	10,741	0	3,273	下水道代 ¥107,419 印刷機リース代 ¥11,352、複写機リース代 ¥196,680、テレビ受信料 ¥12,276
保険料	14,000	14,000	11,690	11,690	0	0	2,310	施設管理者賠償責任保険料 ¥11,690
3.体育施設管理運営費	18,109,000	18,879,000	18,618,635	0	18,618,635	0	260,365	
給料手当	9,508,000	9,535,000	9,534,046	0	9,534,046	0	954	職員4名(内1名6ヵ月分(6ヵ月分文化施設)、1名2ヵ月分(10ヵ月分総務管理)) ¥9,354,046
福利厚生費	1,697,000	1,547,000	1,544,263	0	1,544,263	0	2,737	社会保険料 ¥1,113,788、退職金共済掛金 ¥324,000、勤労者互助会費 ¥4,800、 労働保険料 ¥25,479、雇用保険料 ¥76,196
消耗品費	115,000	138,000	132,974	0	132,974	0	5,026	コピー代 ¥20,315、清掃用品 ¥30,217、管理用消耗品 ¥38,251、除草剤代 ¥11,191 施設利用申請書代 ¥33,000
燃料費	36,000	36,000	34,128	0	34,128	0	1,872	体育館ガス代 ¥27,720、トラクター用軽油代 ¥6,408
光熱水費	3,650,000	4,180,000	3,995,493	0	3,995,493	0	184,507	体育館電気・水道・下水道代 ¥1,414,283、運動場電気代 ¥1,618,764、室内運動場電気代 ¥692,084 テニスコート電気代 ¥60,119、室内運動場等水道代 ¥210,243
修繕費	50,000	50,000	50,000	0	50,000	0	0	外倉庫ドア鍵穴修理代 ¥50,000
通信運搬費	115,000	115,000	109,931	0	109,931	0	5,069	体育館電話・FAX代 ¥91,805、室内運動場電話代 ¥18,126
手数料	8,000	8,000	7,560	0	7,560	0	440	振込手数料 ¥7,560
委託費	2,673,000	3,053,000	3,000,542	0	3,000,542	0	52,458	警備委託 ¥396,000、日常清掃委託 ¥643,066、受付管理委託 ¥1,666,676、電気保安全管理委託 ¥118,800 体育館・室内運動場消防設備点検 ¥88,000、バスケットゴール保守点検 ¥77,000、スポーツトラクター回送費 ¥11,000
賃借料	75,000	35,000	28,008	0	28,008	0	6,992	室内運動場等下水道代 ¥28,008
保険料	182,000	182,000	181,690	0	181,690	0	310	施設管理者賠償責任保険料 ¥181,690
4.文化振興事業費	6,115,000	6,197,000	6,177,925	6,177,925	0	0	19,075	
旅費交通費	14,000	12,000	11,340	11,340	0	0	660	学校鑑賞会児童バス通行料 ¥11,340
消耗品費	43,000	40,000	39,276	39,276	0	0	724	色紙代 ¥1,196、印刷機マスター代 ¥11,040、印刷機インク代 ¥7,040、舞台スタンド花代 ¥20,000
食料費	55,000	43,000	41,029	41,029	0	0	1,971	各公演出演者弁当・ケータリング代 ¥41,029

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
印刷製本費	52,000	52,000	49,390	49,390	0	0	2,610	各公演チラシ印刷代 ¥49,390
通信運搬費	14,000	16,000	15,590	15,590	0	0	410	チラシ等郵送料 ¥15,590
手数料	429,000	525,000	516,131	516,131	0	0	8,869	新聞折込料 ¥48,290、ピアノ調律代 ¥67,650、振込手数料 ¥4,725 著作権使用料 ¥182,482、エフエム滋賀放送料 ¥110,000、チケットぴあ販売・登録手数料等 ¥102,984
諸謝金	80,000	80,000	77,959	77,959	0	0	2,041	リラックスコンサート出演者謝礼 ¥77,959
委託費	5,427,000	5,428,000	5,427,210	5,427,210	0	0	790	学校鑑賞会公演委託 ¥300,000、宇崎竜童LIVE公演委託 ¥3,907,775、宇崎駐車場警備委託 ¥52,800 西村由紀江ライブ公演委託 ¥1,166,635
負担金支出	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
5.鈴鹿馬子唄全国大会開催費	1,740,000	1,685,000	1,670,839	1,670,839	0	0	14,161	
諸謝金	788,000	686,000	684,268	684,268	0	0	1,732	ゲスト・伴奏者出演料 ¥439,563、審査員謝礼 ¥155,000、司会謝礼 ¥5,568、入賞者副賞・盾代 ¥66,753 前回優勝者謝礼 ¥6,000、来賓等土産代 ¥5,384、賞状筆耕料 ¥6,000
旅費交通費	267,000	255,000	254,550	254,550	0	0	450	審査員・前回優勝者・組織委員交通費 ¥47,660、審査員・ゲスト・伴奏者宿泊費 ¥206,890
消耗品費	15,000	24,000	23,744	23,744	0	0	256	事務用品等消耗品代 ¥23,744
食料費	40,000	32,000	31,527	31,527	0	0	473	審査員・ゲスト・伴奏者等弁当代 ¥20,370、ケータリング代 ¥6,477、スタッフ等ペット茶代 ¥4,680 経友会ペット茶代 ¥414
燃料費	13,000	14,000	13,498	13,498	0	0	502	公用車ガソリン代 ¥13,498
印刷製本費	198,000	198,000	188,500	188,500	0	0	9,500	ポスター・要項印刷代 ¥95,000、プログラム印刷代 ¥93,500
通信運搬費	77,000	84,000	83,400	83,400	0	0	600	募集要項・ポスター送料 ¥58,600、出場者・来賓等案内通知送料 ¥16,500、ハガキ代 ¥850、賞状送料 ¥1,970 礼状等通知送料 ¥4,400、賞品送料 ¥1,080
手数料	59,000	67,000	66,352	66,352	0	0	648	振込手数料 ¥1,954、ハッピー・白布クリーニング代 ¥21,234 新聞折込料 ¥13,464、日本民謡今フェス広告料 ¥29,700
委託費	233,000	275,000	275,000	275,000	0	0	0	音響・照明技師委託料 ¥275,000
負担金支出	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0	(公財)日本民謡協会会費負担金 ¥50,000
6.鈴鹿馬子唄学習塾開催費	360,000	644,000	642,202	642,202	0	0	1,798	
諸謝金	210,000	412,000	411,302	411,302	0	0	698	講師謝礼 ¥400,932、講師土産代 ¥10,370
旅費交通費	138,000	201,000	200,700	200,700	0	0	300	講師旅費 ¥27,000、講師宿泊費 ¥173,700
食料費	12,000	31,000	30,200	30,200	0	0	800	講師昼食代 ¥10,200、講師夕食代 ¥20,000

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
7.あいの土山マラソン大会開催費	27,150,000	29,313,000	29,294,938	29,294,938	0	0	16,813	
給料手当	800,000	700,000	698,751	698,751	0	0	1,249	職員4名分4ヵ月分時間外手当 ¥698,751
諸謝金	4,062,000	4,114,000	4,113,549	4,113,549	0	0	451	参加賞Tシャツ・袋代 ¥2,242,240、帽子代 ¥626,450、盾代 ¥192,000、要項等デザイン料 ¥99,000、ゲスト ¥580,685 来賓等礼 ¥7,674、医師・看護師 ¥140,000、賞状筆耕・太鼓 ¥35,000、中学生補助 ¥24,500、土山方面隊謝礼 ¥166,000
旅費交通費	300,000	305,000	304,280	304,280	0	0	720	陸協役員会(3回)・当日旅費 ¥224,500、高速道路通行料 ¥2,680 ゲスト、アンビュランス(救護委託)宿泊費 ¥77,100
消耗品費	610,000	595,000	592,859	592,859	0	0	2,141	各係消耗品 ¥177,546、事務用品 ¥38,449、コピー代 ¥85,779、ロール紙・インク代 ¥172,962 ステージスタンド花代20,000、カラーコーン ¥65,600、システムストップウォッチ ¥32,523
食料費	1,671,000	1,653,000	1,652,247	1,652,247	0	0	753	選手給食バナナ代 ¥90,201、スポーツドリンク代 ¥607,513、水代 ¥113,846、医務用塩分チャージ・氷代 ¥1,990 役員弁当代 ¥482,150、ペット茶代 ¥60,840、豚汁代 ¥295,707
燃料費	215,000	170,000	167,843	167,843	0	0	2,157	公用車ガソリン代 ¥101,897、混合油 ¥5,250、ストーブ灯油代 ¥15,055、仮設シャワー・コンロガス代 ¥45,641
印刷製本費	2,830,000	2,938,000	2,937,110	2,937,110	0	0	890	プログラム・要項・ポスター等印刷物一式 ¥2,862,860、大会運営要項印刷代 ¥74,250
修繕費	100,000	2,405,000	2,403,610	2,403,610	0	0	1,390	システムストップウォッチ修理代 ¥25,080、体育館小便器修繕 ¥44,550、体育館・室内運動場LED交換工事 ¥2,215,180 体育館玄関自動ドア修理 ¥19,800、室内運動場軒屋根修理 ¥99,000
通信運搬費	1,448,000	928,000	925,586	925,586	0	0	2,414	募集DM代 ¥240,680、ビブス等送料 ¥431,100、体育館電話代(6ヵ月分) ¥72,466、体育館インターネット代 ¥53,460 切手・ハガキ代 ¥80,670、招待状送料 ¥26,400、他荷物送料 ¥20,810
手数料	543,000	533,000	531,340	531,340	0	0	1,660	RUNTES利用料 ¥291,890、ごみ処理料 ¥37,180、汲取り料 ¥25,440、花火打上料 ¥49,500 振込・両替手数料 ¥22,330、FM滋賀広告料 ¥55,000、BBCインターネット広告料 ¥50,000
保険料	300,000	325,000	324,400	324,400	0	0	600	マラソン保険料 ¥324,400
賃借料	2,586,000	2,641,000	2,638,565	2,638,565	0	0	2,435	携帯電話レンタル料 ¥201,014、毛布レンタル料 ¥37,620、レンタカー代 ¥67,681、バイクレンタル代 ¥132,650、バンガロー宿泊貸切代 ¥53,500 選手輸送等バス借上げ料 2,146,100
委託費	11,065,000	11,405,000	11,404,798	11,404,798	0	0	202	計測 ¥1,784,513、警備 ¥1,540,000、看板設置 ¥347,875、テント・ハウス等会場設営 ¥3,207,050、コース等清掃 ¥407,000、音響 ¥360,000、電気・電話工事 ¥235,750 レセプション ¥696,000、写真 ¥30,000、新聞 ¥300,000、BBC ¥1,078,000、救護 ¥896,100、旗組立・パラス ¥24,200、蜂駆除 ¥100,000、徳原・鮎河規制設置 ¥398,310
原材料費	20,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
負担金支出	600,000	600,000	600,000	600,000	0	0	0	陸上競技協会主管料 ¥600,000
8.スポーツ振興事業費	2,095,000	2,114,000	2,103,560	2,103,560	0	0	10,440	
諸謝金	1,930,000	1,915,000	1,911,624	1,911,624	0	0	3,376	ダンス教室講師謝礼 ¥810,206、ヨガ教室講師謝礼 ¥796,289、体操教室講師謝礼 ¥261,718、ダンスリサイタル謝礼 ¥33,411 リサイタル講師花束代 ¥10,000
消耗品費	8,000	8,000	5,548	5,548	0	0	2,452	事務用品等 ¥5,548
食料費	5,000	5,000	4,605	4,605	0	0	395	ダンスリサイタル講師弁当・ケータリング代 ¥4,605

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
印刷製本費	3,000	14,000	13,185	13,185	0	0	815	ダンスリサイクルプログラム印刷代 ¥2,345、ヨガ・ダンス教室受講者募集チラシ印刷代 ¥10,840
通信運搬費	3,000	3,000	800	800	0	0	2,200	ダンスリサイクル衣装配送料 ¥800
手数料	32,000	48,000	47,928	47,928	0	0	72	受講者募集チラシ新聞折込手数料 ¥26,928
委託費	1,000	1,000	0	0	0	0	1,000	あいの土山文化協会年会費 ¥1,000、ダンスフェスティバル出演料 ¥20,000
保険料	113,000	120,000	119,870	119,870	0	0	130	各教室傷害保険料 ¥119,870
経常費用計	92,300,000	95,774,000	95,229,737	71,578,461	22,582,288	1,068,988	543,014	
当期経常増減額	△ 1,930,000	△ 1,458,000	△ 740,510	△ 1,393,543	1,644,395	△ 991,362	△ 369,787	

経常外増減の部 1. 経常外収益

(単位:円)

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	

2. 経常外費用

経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	694,011	△ 694,011	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,930,000	△ 1,458,000	△ 740,510	△ 699,532	950,384	△ 991,362	△ 717,490	
法人税、住民税および事業税	200,000	183,000	182,700	0	182,700	0	300	法人税 ¥73,500、地方法人税 ¥7,500、県税 ¥46,300、市税 ¥55,400
当期一般正味財産増減額	△ 2,130,000	△ 1,641,000	△ 923,210	△ 699,532	767,684	△ 991,362	△ 717,790	
一般正味財産期首残高	4,549,448	5,141,355	5,141,355	5,394,157	9,869,018	△ 10,121,820	0	
一般正味財産期末残高	2,419,448	3,500,355	4,218,145	4,694,625	10,636,702	△ 11,113,182	△ 717,790	

II 指定正味財産増減の部

科 目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差 異	備考
基本財産運用益	1,000	143,000	143,454	71,727	0	71,727	△ 454	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 143,000	△ 143,454	△ 71,727	0	△ 71,727	454	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
III 正味財産期末残高	77,419,448	78,500,355	79,218,145	42,194,625	10,636,702	26,386,818	△ 717,790	

決 算 監 査 報 告 書

監 査 報 告 書

令和 8 年 5 月 2 0 日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
理 事 長 立 岡 秀 寿 様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監 事 土 山 真 司 印

監 事 山 下 和 浩 印

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事の職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関し、法令もしくは定款等規則に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。

監 査 意 見

令和 8 年 5 月 2 0 日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
理 事 長 立 岡 秀 寿 様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監 事 土 山 真 司 印

監 事 山 下 和 浩 印

令和 8 年 5 月 2 0 日に実施した令和 7 年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会の監査について、次のとおり意見を述べます。

- (1) 体育施設全体として、市条例による利用料免除額が大きく、収益確保が難しい状況であるため、今後の安定した財団運営に向け、財源確保について創意工夫を凝らしながら、利用促進と効率的な施設運営に係る対策を講じられたい。
- (2) 公益法人制度の法改正に関し、必要な準備と適切な対応を万全に行い、引き続き、健全かつ安定した財団運営に努められたい。
- (3) これからの施設維持管理においては、修繕費や光熱水費等の運営コスト増加が見込まれるため、多方面からの意見や提案も取り入れながら、収益向上につながる工夫を重ね、安定した施設運営に努められたい。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。

事業計画書

令和 8 年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会
事業計画書

I 基本方針

平成 25 年 4 月 1 日に公益財団法人へ移行し、今年で 14 年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開方針を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様に愛され信頼される財団となるよう努める。そのために、利用者のニーズを踏まえ、それぞれの施設にふさわしい事業を企画し安心して安全な新しい生活様式に対応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

II 事業実施計画

1 公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上と、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを目的として開催する。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元で歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校の授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

④ 文化事業の運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの運営支援に努める。

また、甲賀市と連携し、歴史ある「垂水斎王頓宮」国史跡の情報発信と保存伝承活動に努める。

⑤ あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和8年11月の開催で40回目を迎える。苛酷でありながら、自然を満喫できるコースを醍醐味に、大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑥ スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

(2) 施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

2 収益事業

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

[文化振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備 考
① - 1 ピアノの魅力発見事業	8月29・30日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月29日 演奏家部門本選	＜ピアノコンクール＞ ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	9月27日 (日)	＜ピアノリレーコンサート＞ ピアノに携わる方々に発表の機会と相互交流の場を提供し、スタインウェイピアノによる演奏を通じて、その響きと表現力を体感いただくとともに、参加者が互いの演奏から学び、研鑽を深める機会と位置付け、地域の音楽文化の発展を図るため開催する。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	通年	＜ピアノフリーレッスン＞ あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。 ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール (有料)
	未定	＜ピアノコンサート＞ ピアノをツールとしてポピュラー音楽を気軽に楽しんでもらうため、音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 2 コンサート	7月19日 (日)	音楽の魅力を広く共有し、その親しみを一層深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 3 芸能公演	7月12日 (日)	知名度のあるアーティストの生の演奏を気軽に楽しめる場を提供し、音楽の魅力を実感できるホールづくりを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。 (案：吉田兄弟47都道府県ツアー __極生__)	あいの土山文化ホール (入場有料)

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 4 学校鑑賞会	7月3日 (金)	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。 演劇「火の鳥～羽衣編～」	あいの土山文化ホール (入場有料)
② 鈴鹿馬子唄 全国大会	6月21日 (日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で35回目を迎える。	あいの土山文化ホール 一般の部 100 名 少年少女 50 名
③ 鈴鹿馬子唄 学習塾	5月中旬・ 2月中旬 予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために開催する。	土山町内 各小学校 年2回実施 土山中学校 年1回実施
④ 文化事業 運営支援	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。また、国史跡の「垂水斎王頓宮跡」の情報発信とともに、甲賀市と連携し、装束を活用した事業展開を図る。	市内文化ホール等

[スポーツ振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備考
⑤ あいの土山 マラソン	11月1(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和62年度より実施し、今回40回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 男・女ともマラソン・ハーフマラソン 小学生を対象としたショートコースのレースを同時開催予定	あいの土山 マラソンコース
⑥-1 ダンス教室	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小中高生を対象としたヒップホップ等のダンス教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
	ダンス発表会 3月上旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
⑥-2 ヨガ教室	4月～3月 毎週火・木曜日(昼) 毎週金曜日(夜) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
⑥-3 体ほぐし 体操教室	4月～3月 金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
⑥-4 バスケット ボールスクール	4月～3月 毎週金曜日 全48回	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館

令和 8 年 度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算書

自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 9 年 3 月 3 1 日

1. 収支予算書
2. 収支予算書内訳表
3. 収支予算書事業別内訳表
4. 資金調達および設備投資の見込みについて

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[143,000]	[1,000]	[142,000]
基本財産利息収益	143,000	1,000	142,000
事業収益	[69,939,000]	[68,661,000]	[1,278,000]
施設管理受託事業収益	46,049,000	45,198,000	851,000
施設利用料収益	1,750,000	1,875,000	△ 125,000
自主事業収益	22,140,000	21,588,000	552,000
受取補助金等	[11,121,000]	[11,777,000]	[△ 656,000]
受取補助金	10,679,000	11,548,000	△ 869,000
事業受託収益	442,000	229,000	213,000
受取寄付金	[9,330,000]	[9,330,000]	[0]
寄 付 金	9,330,000	9,330,000	0
雑 収 益	[903,000]	[601,000]	[302,000]
受取利息	3,000	1,000	2,000
雑 収 益	900,000	600,000	300,000
経常収益計	91,436,000	90,370,000	1,066,000
(2) 経常費用			
事業費	[92,162,654]	[91,225,484]	[937,170]
給料手当	30,988,980	30,295,820	693,160
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,357,640	5,774,540	△ 416,900
諸謝金	7,248,000	7,070,000	178,000
旅費交通費	788,000	719,000	69,000
通信運搬費	1,380,000	1,870,000	△ 490,000
手数料	1,147,810	1,119,810	28,000
消耗品費	922,960	957,960	△ 35,000
印刷製本費	3,354,920	3,098,920	256,000
委託費	21,984,000	21,976,000	8,000
賃借料	3,345,055	3,593,185	△ 248,130
租税公課	3,026,865	3,026,865	0
燃料費	1,421,825	1,063,825	358,000
光熱水費	7,620,000	7,110,000	510,000
修繕費	299,500	299,500	0
食料費	1,778,000	1,783,000	△ 5,000
保険料	780,390	738,350	42,040
原材料費	10,000	20,000	△ 10,000
負担金	707,715	707,715	0
減価償却費	994	994	0

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[1,073,346]	[1,074,516]	[△ 1,170]
給料手当	193,020	171,180	21,840
福利厚生費	42,360	38,460	3,900
役員報酬	75,000	102,000	△ 27,000
旅費交通費	5,000	5,000	0
交際費	10,000	10,000	0
会議費	5,000	5,000	0
通信運搬費	10,000	10,000	0
手数料	190	190	0
消耗品費	40	40	0
印刷製本費	80	80	0
委託費	730,000	730,000	0
賃借料	945	815	130
租税公課	135	135	0
燃料費	175	175	0
減価償却費	6	6	0
修繕費	500	500	0
保険料	610	650	△ 40
負担金	285	285	0
経常費用計	93,236,000	92,300,000	936,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 1,800,000	△ 1,930,000	130,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,800,000	△ 1,930,000	130,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,800,000	△ 1,930,000	130,000
法人税、住民税および事業税	200,000	200,000	0
一般正味財産期首残高	3,500,355	5,630,355	△ 2,130,000
一般正味財産期末残高	1,500,355	3,500,355	△ 2,000,000
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	143,000	1,000	142,000
一般正味財産への振替額	△ 143,000	△ 1,000	△ 142,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	76,500,355	78,500,355	△ 2,000,000

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[71,500]	[0]	[71,500]		[143,000]
基本財産利息収益	71,500	0	71,500		143,000
事業収益	[47,279,760]	[22,659,240]	[0]		[69,939,000]
施設管理受託事業収益	24,502,260	21,546,740	0		46,049,000
施設利用料収益	637,500	1,112,500	0		1,750,000
自主事業収益	22,140,000	0	0		22,140,000
受取補助金等	[10,502,415]	[618,585]	[0]		[11,121,000]
受取補助金	10,060,415	618,585	0		10,679,000
事業受託収益	442,000	0	0		442,000
受取寄付金	[9,330,000]	[0]	[0]		[9,330,000]
寄 付 金	9,330,000	0	0		9,330,000
雑 収 益	[300,000]	[600,000]	[3,000]		[903,000]
受取利息	0	0	3,000		3,000
雑 収 益	300,000	600,000	0		900,000
経常収益計	67,483,675	23,877,825	74,500		91,436,000
(2) 経常費用					
事業費	[68,749,383]	[23,413,271]			[92,162,654]
給料手当	18,442,600	12,546,380			30,988,980
賃金	0	0			0
福利厚生費	3,384,800	1,972,840			5,357,640
諸謝金	7,248,000	0			7,248,000
旅費交通費	788,000	0			788,000
通信運搬費	1,265,000	115,000			1,380,000
手数料	1,135,478	12,332			1,147,810
消耗品費	767,048	155,912			922,960
印刷製本費	3,353,096	1,824			3,354,920
委託費	19,153,000	2,831,000			21,984,000
賃借料	3,156,509	188,546			3,345,055
租税公課	2,333,787	693,078			3,026,865
燃料費	1,213,385	208,440			1,421,825
光熱水費	3,196,000	4,424,000			7,620,000
修繕費	238,100	61,400			299,500
食料費	1,778,000	0			1,778,000
保険料	584,482	195,908			780,390
原材料費	10,000	0			10,000
負担金	701,217	6,498			707,715
減価償却費	881	113			994

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
管理費			[1,073,346]		[1,073,346]
給料手当			193,020		193,020
福利厚生費			42,360		42,360
役員報酬			75,000		75,000
旅費交通費			5,000		5,000
交際費			10,000		10,000
会議費			5,000		5,000
通信運搬費			10,000		10,000
手数料			190		190
消耗品費			40		40
印刷製本費			80		80
委託費			730,000		730,000
賃借料			945		945
租税公課			135		135
燃料費			175		175
減価償却費			6		6
修繕費			500		500
保険料			610		610
負担金			285		285
経常費用計	68,749,383	23,413,271	1,073,346		93,236,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 1,265,708	464,554	△ 998,846		△ 1,800,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 1,265,708	464,554	△ 998,846		△ 1,800,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	95,939	△ 95,939	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,169,769	368,615	△ 998,846		△ 1,800,000
法人税、住民税および事業税	0	200,000	0		200,000
一般正味財産期首残高	4,211,910	10,412,602	△ 11,124,157		3,500,355
一般正味財産期末残高	3,042,141	10,581,217	△ 12,123,003		1,500,355
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	71,500	0	71,500		143,000
一般正味財産への振替額	△ 71,500	0	△ 71,500		△ 143,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
III 正味財産期末残高	40,542,141	10,581,217	25,376,997		76,500,355

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)事業別内訳表
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(公1)								収益事業会計(収1)				法人会計	内部取引控除	合計
	総務管理	文化施設管理	文化振興事業	馬子唄事業	学習塾事業	マラソン事業	スポーツ振興	小計	総務管理	文化施設管理	体育施設管理	小計			
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益	[71,500]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[71,500]	[0]	[0]	[0]	[0]	[71,500]		[143,000]
基本財産利息収益	71,500							71,500				0	71,500		143,000
事業収益	[17,413,260]	[7,726,500]	[3,528,000]	[150,000]	[0]	[15,780,000]	[2,682,000]	[47,279,760]	[2,423,740]	[1,363,500]	[18,872,000]	[22,659,240]	[0]		[69,939,000]
施設管理受託事業収益	17,413,260	7,089,000						24,502,260	2,423,740	1,251,000	17,872,000	21,546,740	0		46,049,000
施設利用料収益		637,500						637,500		112,500	1,000,000	1,112,500	0		1,750,000
自主事業収益			3,528,000	150,000		15,780,000	2,682,000	22,140,000				0	0		22,140,000
受取補助金等	[4,760,415]	[0]	[30,000]	[1,000,000]	[412,000]	[4,300,000]	[0]	[10,502,415]	[618,585]	[0]	[0]	[618,585]	[0]		[11,121,000]
受取補助金	4,760,415			1,000,000		4,300,000	0	10,060,415	618,585		0	618,585	0		10,679,000
事業受託収益			30,000		412,000		0	442,000				0	0		442,000
受取寄付金	[0]	[0]	[1,700,000]	[530,000]	[0]	[7,100,000]	[0]	[9,330,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[9,330,000]
寄 付 金			1,700,000	530,000		7,100,000		9,330,000				0	0		9,330,000
雑 収 益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[300,000]	[0]	[300,000]	[600,000]	[0]	[0]	[600,000]	[3,000]		[903,000]
受取利息								0				0	3,000		3,000
雑 収 益						300,000		300,000	600,000			600,000	0		900,000
経常収益計	22,245,175	7,726,500	5,258,000	1,680,000	412,000	27,480,000	2,682,000	67,483,675	3,642,325	1,363,500	18,872,000	23,877,825	74,500		91,436,000
(2) 経常費用															
事業費	[22,970,833]	[8,603,550]	[5,258,000]	[1,680,000]	[642,000]	[27,480,000]	[2,115,000]	[68,749,383]	[3,556,821]	[864,450]	[18,992,000]	[23,413,271]			[92,162,654]
給料手当	16,798,600	844,000				800,000		18,442,600	2,357,380		10,189,000	12,546,380			30,988,980
賃金								0				0			0
福利厚生費	3,339,800	45,000						3,384,800	441,840		1,531,000	1,972,840			5,357,640
諸謝金			80,000	699,000	415,000	4,124,000	1,930,000	7,248,000				0			7,248,000
旅費交通費			12,000	258,000	203,000	315,000		788,000				0			788,000
通信運搬費		213,000	16,000	77,000		958,000	1,000	1,265,000			115,000	115,000			1,380,000
手数料	33,478	11,000	418,000	67,000		558,000	48,000	1,135,478	4,332		8,000	12,332			1,147,810
消耗品費	7,048	119,000	33,000	8,000		595,000	5,000	767,048	912	40,000	115,000	155,912			922,960
印刷製本費	14,096		52,000	195,000		3,080,000	12,000	3,353,096	1,824			1,824			3,354,920
委託費		2,866,000	4,601,000	280,000		11,405,000	1,000	19,153,000			2,831,000	2,831,000			21,984,000
賃借料	166,509	291,000				2,699,000		3,156,509	21,546	92,000	75,000	188,546			3,345,055
租税公課	2,333,787							2,333,787	693,078			693,078			3,026,865
燃料費	30,835	954,550		13,000		215,000		1,213,385	3,990	168,450	36,000	208,440			1,421,825
光熱水費		3,196,000						3,196,000		564,000	3,860,000	4,424,000			7,620,000
修繕費	88,100	50,000				100,000		238,100	11,400		50,000	61,400			299,500
食料費			45,000	33,000	24,000	1,671,000	5,000	1,778,000				0			1,778,000
保険料	107,482	14,000				350,000	113,000	584,482	13,908		182,000	195,908			780,390
原材料費						10,000		10,000				0			10,000
負担金	50,217		1,000	50,000		600,000		701,217	6,498			6,498			707,715
減価償却費	881							881	113			113			994
管理費													[1,073,346]		[1,073,346]
給料手当													193,020		193,020
福利厚生費													42,360		42,360
役員報酬													75,000		75,000
旅費交通費													5,000		5,000
交際費													10,000		10,000
会議費													5,000		5,000
通信運搬費													10,000		10,000
手数料													190		190
消耗品費													40		40
印刷製本費													80		80
委託費													730,000		730,000
賃借料													945		945
租税公課													135		135
燃料費													175		175
減価償却費													6		6
修繕費													500		500
保険料													610		610
負担金													285		285
経常費用計	22,970,833	8,603,550	5,258,000	1,680,000	642,000	27,480,000	2,115,000	68,749,383	3,556,821	864,450	18,992,000	23,413,271	1,073,346		93,236,000
評価損益調整前当期増減額	△ 725,658	△ 877,050	0	0	△ 230,000	0	567,000	△ 1,265,708	85,504	499,050	△ 120,000	464,554	△ 998,846		△ 1,800,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 725,658	△ 877,050	0	0	△ 230,000	0	567,000	△ 1,265,708	85,504	499,050	△ 120,000	464,554	△ 998,846		△ 1,800,000
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益								0				0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	95,939							95,939	△ 95,939			△ 95,939	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 629,719	△ 877,050	0	0	△ 230,000	0	567,000	△ 1,169,769	△ 10,435	499,050	△ 120,000	368,615	△ 998,846		△ 1,800,000
法人税、住民税及び事業税								0	200,000			200,000	0		200,000
一般正味財産期首残高	4,211,910							4,211,910	10,412,602			10,412,602	△ 11,124,157		3,500,355
一般正味財産期末残高	3,582,191	△ 877,050	0	0	△ 230,000	0	567,000	3,042,141	10,202,167	499,050	△ 120,000	10,581,217	△ 12,123,003		1,500,355
II 指定正味財産増減の部															
基本財産運用益	71,500							71,500				0	71,500		143,000
一般正味財産への振替額	△ 71,500							△ 71,500				0	△ 71,500		△ 143,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	0	0	0	0	0	37,500,000	0	0	0	0	37,500,000		75,000,000
III 正味財産期末残高	41,082,191	△ 877,050	0	0	△ 230,000	0	567,000	40,542,141	10,202,167	499,050	△ 120,000	10,581,217	25,376,997		76,500,355

資金調達および設備投資の見込みについて

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

令和8年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

(令和8年4月1日から令和9年3月31日)

I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
1.基本財産運用益	143,000	71,500	0	71,500	1,000	142,000	
基本財産利息収益	143,000	71,500	0	71,500	1,000	142,000	定期預金利息増
2.事業収益	69,939,000	47,279,760	22,659,240	0	68,661,000	1,278,000	
施設管理受託事業収益	46,049,000	24,502,260	21,546,740	0	45,198,000	851,000	
総務管理費	19,837,000	17,413,260	2,423,740	0	19,837,000	0	あいの土山文化ホール指定管理委託料(総務管理費分) 森林文化ホール管理委託料
文化ホール管理運営受託金	8,340,000	7,089,000	1,251,000	0	8,340,000	0	あいの土山文化ホール指定管理委託料(文化ホール管理費分)
土山運動場管理運営受託金	2,977,000	0	2,977,000	0	2,977,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山運動場管理費分)
土山室内運動場管理運営受託金	1,568,000	0	1,568,000	0	1,568,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山室内運動場管理費分)
土山体育館管理運営受託金	13,143,000	0	13,143,000	0	12,292,000	851,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山体育館管理費分増)
土山テニスコート管理運営受託金	184,000	0	184,000	0	184,000	0	土山社会体育施設指定管理委託(土山テニスコート管理費分)
施設利用料収益	1,750,000	637,500	1,112,500	0	1,875,000	△ 125,000	
文化ホール利用料	750,000	637,500	112,500	0	650,000	100,000	あいの土山文化ホール利用料増
土山運動場利用料	70,000	0	70,000	0	70,000	0	土山運動場利用料
土山室内運動場利用料	400,000	0	400,000	0	400,000	0	土山室内運動場利用料
土山体育館利用料	480,000	0	480,000	0	750,000	△ 270,000	土山体育館利用料減
土山テニスコート利用料	50,000	0	50,000	0	5,000	45,000	土山テニスコート利用料増
自主事業収益	22,140,000	22,140,000	0	0	21,588,000	552,000	
文化振興事業収益	3,528,000	3,528,000	0	0	3,670,000	△ 142,000	文化ホール自主事業入場料減

経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科 目	本年度	公 1	収 1	法人会計	前年度	比 較	説 明
鈴鹿馬子唄全国大会事業収益	150,000	150,000	0	0	210,000	△ 60,000	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 3,000円*50名 (70名→50名 20名分の減)
マラソン事業収益	15,780,000	15,780,000	0	0	15,050,000	730,000	あいの土山マラソン大会参加料 7,000円*2,250名 (2,150名→2,250名 100名分の増)、小学生1,000円*30名分
スポーツ振興事業収益	2,682,000	2,682,000	0	0	2,658,000	24,000	スポーツ教室受講料 バスケットボールスクール受講者増
3.受取補助金等	11,121,000	10,502,415	618,585	0	11,777,000	△ 656,000	
受取補助金	10,679,000	10,060,415	618,585	0	11,548,000	△ 869,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	0	0	1,000,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金
あいの土山マラソン開催補助金	4,300,000	4,300,000	0	0	5,000,000	△ 700,000	あいの土山マラソン大会開催補助金減
財団法人運営補助金	5,379,000	4,760,415	618,585	0	5,548,000	△ 169,000	財団法人管理運営事業補助金減
事業受託収益	442,000	442,000	0	0	229,000	213,000	
文化振興事業運営受託金	30,000	30,000	0	0	30,000	0	あいの土山文化ホール指定管理料 文化振興事業費分
鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金	412,000	412,000	0	0	199,000	213,000	公益文化芸術振興事業補助金増
4.受取寄付金	9,330,000	9,330,000	0	0	9,330,000	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	530,000	530,000	0	0	530,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金
あいの土山マラソン開催寄付金	7,100,000	7,100,000	0	0	7,100,000	0	あいの土山マラソン開催寄付金
文化振興事業運営寄付金	1,700,000	1,700,000	0	0	1,700,000	0	文化振興事業運営寄付金
5.雑収益	903,000	300,000	600,000	3,000	601,000	302,000	
受取利息	3,000	0	0	3,000	1,000	2,000	普通預金利息増
雑収益	900,000	300,000	600,000	0	600,000	300,000	マルチポップシステム利用料、コピー利用料増 マラソンテント村備品借用料、ふるさと納税取扱料他
経常収益計	91,436,000	67,483,675	23,877,825	74,500	90,370,000	1,066,000	

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
1.総務管理費	27,601,000	22,970,833	3,556,821	1,073,346	27,480,000	121,000	
給料手当	19,349,000	16,798,600	2,357,380	193,020	19,164,000	185,000	職員4名(内1名4ヵ月分のみ(8ヵ月分は文化・体育施設))
福利厚生費	3,824,000	3,339,800	441,840	42,360	3,879,000	△ 55,000	職員4名(内1名4ヵ月分のみ(8ヵ月分は文化・体育施設)) 社会保険料減
役員報酬	75,000	0	0	75,000	102,000	△ 27,000	理事・監事・評議員報酬 役員改選臨時会議分減
旅費交通費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	職員、役員旅費
交際費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	役職員慶弔費
会議費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	役員会
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	郵送料
手数料	38,000	33,478	4,332	190	38,000	0	振込手数料、納税証明書等発行手数料 ネットバンキング月額利用料
消耗品費	8,000	7,048	912	40	8,000	0	事務用品、伝票用紙等
燃料費	35,000	30,835	3,990	175	35,000	0	公用車ガソリン
修繕費	100,000	88,100	11,400	500	100,000	0	公用車修繕費
印刷製本費	16,000	14,096	1,824	80	16,000	0	資料、封筒印刷代
賃借料	189,000	166,509	21,546	945	163,000	26,000	公益法人会計システムリース料増
租税公課	3,027,000	2,333,787	693,078	135	3,027,000	0	公用車自動車税 印紙税、消費税
負担金支出	57,000	50,217	6,498	285	57,000	0	社会保険協会費等 職員定期健診代
保険料	122,000	107,482	13,908	610	130,000	△ 8,000	公用車任意車両保険料減
委託費	730,000	0	0	730,000	730,000	0	月額顧問、決算・税務申告、定期提出書類作成委託
減価償却費	1,000	881	113	6	1,000	0	公用車償却費

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
2.文化施設管理運営費	9,468,000	8,603,550	864,450	0	9,251,000	217,000	
給料手当	844,000	844,000	0	0	995,000	△ 151,000	職員1名4ヵ月分(8ヵ月分は総務管理・体育施設)
福利厚生費	45,000	45,000	0	0	237,000	△ 192,000	職員1名4ヵ月分(8ヵ月分は総務管理・体育施設)
消耗品費	159,000	119,000	40,000	0	159,000	0	コピー代、マルチポップ用ロール紙、電球等管理用品代 清掃用具、事務用品代
燃料費	1,123,000	954,550	168,450	0	765,000	358,000	ガス代、空調機灯油代増
光熱水費	3,760,000	3,196,000	564,000	0	3,460,000	300,000	水道代、電気代増
修繕費	50,000	50,000	0	0	50,000	0	建物小修繕費
通信運搬費	213,000	213,000	0	0	213,000	0	電話、FAX、インターネット代
手数料	11,000	11,000	0	0	11,000	0	ゴミ処理手数料、振込手数料
委託費	2,866,000	2,866,000	0	0	2,577,000	289,000	文化ホール管理委託費 文化ホール設備保守点検委託費増(舞台調光点検分(隔年実施)増)
賃借料	383,000	291,000	92,000	0	770,000	△ 387,000	印刷機、複合機リース料、マルチポップシステムリース料減 下水道代
保険料	14,000	14,000	0	0	14,000	0	施設管理者賠償責任保険料
3.体育施設管理運営費	18,992,000	0	18,992,000	0	18,109,000	883,000	
給料手当	10,189,000	0	10,189,000	0	9,508,000	681,000	職員3名(内1名4ヵ月分のみ(8ヵ月分は総務・文化施設))
福利厚生費	1,531,000	0	1,531,000	0	1,697,000	△ 166,000	職員3名(内1名4ヵ月分のみ(8ヵ月分は総務・文化施設))
消耗品費	115,000	0	115,000	0	115,000	0	除草剤、管理用品、コピー代等 清掃用具、事務用品代
燃料費	36,000	0	36,000	0	36,000	0	軽油代、体育館ガス代
光熱水費	3,860,000	0	3,860,000	0	3,650,000	210,000	水道代、電気代増

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
修繕費	50,000	0	50,000	0	50,000	0	施設小修繕
通信運搬費	115,000	0	115,000	0	115,000	0	電話、FAX代(6ヵ月分マラソンで計上) 室内運動場電話代
手数料	8,000	0	8,000	0	8,000	0	振込手数料
委託費	2,831,000	0	2,831,000	0	2,673,000	158,000	体育施設管理委託費 定期点検委託料増、昼・夜間受付管理委託料増
賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	0	下水道代
保険料	182,000	0	182,000	0	182,000	0	施設管理者賠償責任保険料
4.文化振興事業費	5,258,000	5,258,000	0	0	6,115,000	△ 857,000	
旅費交通費	12,000	12,000	0	0	14,000	△ 2,000	学校鑑賞会児童バス通行料減
消耗品費	33,000	33,000	0	0	43,000	△ 10,000	チラシ・チケット用紙代等減
食料費	45,000	45,000	0	0	55,000	△ 10,000	出演者弁当・ケータリング代減
印刷製本費	52,000	52,000	0	0	52,000	0	チラシ印刷代
通信運搬費	16,000	16,000	0	0	14,000	2,000	チラシ等送料増
手数料	418,000	418,000	0	0	429,000	△ 11,000	新聞折込手数料、広告手数料、振込手数料 ピアノ調律代、チケットぴあ取扱手数料減
諸謝金	80,000	80,000	0	0	80,000	0	出演者謝礼
委託費	4,601,000	4,601,000	0	0	5,427,000	△ 826,000	公演委託料減
負担金支出	1,000	1,000	0	0	1,000	0	ピアノコンクール実行委員会審査員料負担金

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
5.馬子唄全国大会開催費	1,680,000	1,680,000	0	0	1,740,000	△ 60,000	
諸謝金	699,000	699,000	0	0	788,000	△ 89,000	審査員・伴奏者等謝礼、入賞商品、トロフィー代減 ゲスト謝礼
旅費交通費	258,000	258,000	0	0	267,000	△ 9,000	審査員、組織委員交通費 審査員・伴奏者・ゲスト宿泊費減
消耗品費	8,000	8,000	0	0	15,000	△ 7,000	事務用品他消耗品費減
食料費	33,000	33,000	0	0	40,000	△ 7,000	審査員・伴奏者・ゲスト弁当代減 ケータリング代減
燃料費	13,000	13,000	0	0	13,000	0	公用車ガソリン代
印刷製本費	195,000	195,000	0	0	198,000	△ 3,000	ポスター、要項、プログラム印刷代減
通信運搬費	77,000	77,000	0	0	77,000	0	要項申込書・ポスター送料 出場者案内通知・招待状等送料
手数料	67,000	67,000	0	0	59,000	8,000	振込手数料 広告手数料、クリーニング代増
委託費	280,000	280,000	0	0	233,000	47,000	音響・照明技師委託料増
負担金支出	50,000	50,000	0	0	50,000	0	民謡協会負担金
6.馬子唄学習塾開催費	642,000	642,000	0	0	360,000	282,000	
諸謝金	415,000	415,000	0	0	210,000	205,000	講師謝礼、土産代増
旅費交通費	203,000	203,000	0	0	138,000	65,000	講師旅費・宿泊代増
食料費	24,000	24,000	0	0	12,000	12,000	講師昼食代増

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
7.マラソン大会開催費	27,480,000	27,480,000	0	0	27,150,000	330,000	
給料手当	800,000	800,000	0	0	800,000	0	職員時間外手当分
諸謝金	4,124,000	4,124,000	0	0	4,062,000	62,000	楯、帽子代、医師、看護師、ゲスト等謝礼 参加賞代増
旅費交通費	315,000	315,000	0	0	300,000	15,000	高速料金、競技役員旅費増 ゲスト等宿泊費
消耗品費	595,000	595,000	0	0	610,000	△ 15,000	事務用消耗品代、コピー代等 各係消耗品代減
食料費	1,671,000	1,671,000	0	0	1,671,000	0	役員・補助員弁当、お茶代 選手給食給水代、豚汁代
燃料費	215,000	215,000	0	0	215,000	0	灯油・混合油、ガソリン代 仮設シャワー用ガス代
印刷製本費	3,080,000	3,080,000	0	0	2,830,000	250,000	ポスター、プログラム等印刷代増
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	案内等看板修繕
通信運搬費	958,000	958,000	0	0	1,448,000	△ 490,000	選手案内等送料、切手・ハガキ代、電話代、インターネット利用料 競技者参加賞・ナンバーカード等送料減
手数料	558,000	558,000	0	0	543,000	15,000	汲取り料、花火打上料、ごみ処理料減、振込手数料減 FM滋賀広告料、BBCインターネット広告料増
保険料	350,000	350,000	0	0	300,000	50,000	マラソン保険料増
賃借料	2,699,000	2,699,000	0	0	2,586,000	113,000	携帯電話・バイク・車・AEDレンタル料、エコーハレーバンカー借上料 選手輸送バス借上料、毛布リース料
委託費	11,405,000	11,405,000	0	0	11,065,000	340,000	ガードマン、音響業務、仮設電気工事、会場設営、コース清掃等 BBC放映・新聞結果掲載、救護委託、レセ委託、記録計測増
原材料費	10,000	10,000	0	0	20,000	△ 10,000	会場他準備用材料費減
負担金支出	600,000	600,000	0	0	600,000	0	陸上競技協会主管料
8.スポーツ振興事業費	2,115,000	2,115,000	0	0	2,095,000	20,000	
諸謝金	1,930,000	1,930,000	0	0	1,930,000	0	スポーツ教室講師謝礼
消耗品費	5,000	5,000	0	0	8,000	△ 3,000	スポーツ教室消耗品、チラシ用紙代減

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
食料費	5,000	5,000	0	0	5,000	0	ダンスリサイタルゲスト弁当・ケータリング代
印刷製本費	12,000	12,000	0	0	3,000	9,000	プログラム・チラシ印刷代増
通信運搬費	1,000	1,000	0	0	3,000	△ 2,000	チラシ等送料、受講者案内通知郵送料減
手数料	48,000	48,000	0	0	32,000	16,000	振込手数料、チラシ新聞折込料増 ダンスフェス出演料
委託費	1,000	1,000	0	0	1,000	0	
保険料	113,000	113,000	0	0	113,000	0	スポーツ教室傷害保険料
経常費用計	93,236,000	68,749,383	23,413,271	1,073,346	92,300,000	936,000	
当期経常増減額	△ 1,800,000	△ 1,265,708	464,554	△ 998,846	△ 1,930,000	130,000	

経常外増減の部 1.経常外収益

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	

2.経常外費用

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	95,939	△ 95,939	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,800,000	△ 1,169,769	368,615	△ 998,846	△ 1,930,000	130,000	
法人税、住民税および事業税	200,000	0	200,000	0	200,000	0	
一般正味財産期首残高	3,500,355	4,211,910	10,412,602	△ 11,124,157	5,630,355	△ 2,130,000	
一般正味財産期末残高	1,500,355	3,042,141	10,581,217	△ 12,123,003	3,500,355	△ 2,000,000	

Ⅱ 指定正味財産増減の部

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
基本財産運用益	143,000	71,500	0	71,500	1,000	142,000	
一般正味財産への振替額	△ 143,000	△ 71,500	0	△ 71,500	△ 1,000	△ 142,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	76,500,355	40,542,141	10,581,217	25,376,997	78,500,355	△ 2,000,000	

報告第12号

株式会社あいコムこうかの経営状況の報告について

株式会社あいコムこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和8年8月27日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

第15期

事業報告書

令和7年 4月1日から
令和8年3月31日まで

株式会社あいコムこうか

第15期事業報告 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

1. 株式会社あいコムこうかの現況に関する事項

(1) 概要

甲賀市の人口は令和8年3月末で86,542人、対前年約800人の減となり、逆に世帯数については約300増の38,466世帯となっています。人口減少を顕在化する要因の一つである空き家の状況については、令和7年6月時点では全世帯の4.6%の約1,750世帯となり今後も増加し続けることが予想されます。

このような厳しい社会情勢の中、令和7年度は当社の10か年計画「中期ビジョン」の最終年次として、目標達成に向け業務を遂行してきたところではありますが、営業契約獲得数については、目標の920を下回る827RGUという結果となりました。一方で解約件数についてはこれを上回る1,157RGUとなり、当社の開業以来、事業収入において前年度を初めて下回ることとなりました。

加えて、令和7年度は甲賀市が策定された「甲賀市地域情報基盤（施設等）の民間移行に関する基本方針」に基づき、甲賀市ともに民間移行の実現に向けて具体的にスタートした年でもあり、スムーズな移行を進めていくため甲賀市以外の株主様7者から会社が株式を買い戻す自己株式取得を実施したことから純資産額が減少することとなりました。また、併せて民間移行後を想定した将来収支シミュレーションの作成や甲賀市地域情報基盤施設等資産の譲受に向け準備を行いました。

これにより、2027年（令和9年）4月1日の民間移行の実現、新たなフェーズに向け、行政との連携をはじめ関係者と協議調整を行いながら着々と前に進めていきます。

(2) 事業の経過および成果

今期の売上高については、約7億4,000万円で前期より約1,950万円の減収となりました。税引前利益については、売り上げが減少したことに反し前期を僅かに上回り約900万円増の8,700万円強となりました。これは、経費削減に取り組んだことも一因ではありますが、一般的に材料費や人件費が高騰している経済状況の中、当社にあっては結果的には販売促進、営業獲得の低迷に連動する形で製造原価経費の縮減を生んだこと、役員や従業員の改編、人事異動変更により労務費等が減少したことが要因となります。

なお、自己株式取得の結果、当期の現金預金については対前年約8,300万円の減少となり約2億8,800万円と3億円を下回るとともに、自己資本は約1億7,976万円、前期比▲23%の減となり、自己資本比率についても37.6%から約3ポイント減の34.7%となりました。

今後の甲賀市地域情報基盤施設等の資産取得費をはじめ、取得後の設備更新や安定的なサービスの提供を維持するための運営費など、財源の確保、適正経営がより重要であると認識します。

(3) 令和7年度宅内工事完了件数及び年度末時点サービス別加入件数

	音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
宅内工事完了件数	96	238	257	144
サービス別加入件数	20,575	9,816	8,643	10,470

(4) 財産並びに損益の状況の推移

(単位：千円)

区分	第11期 (R3年度)	第12期 (R4年度)	第13期 (R5年度)	第14期 (R6年度)	第15期 (R7年度)
売上高	741,960	742,024	748,615	759,070	739,562
営業利益（損失）	171,511	123,276	101,645	48,066	80,325
経常利益（損失）	205,775	138,595	114,481	62,930	93,347
当期純利益（損失）	136,145	90,609	80,454	49,370	58,379
1株当たり当期利益	226.908	151.015	134.090	82.284	175.311
総資産	592,015	624,797	610,107	620,295	518,207

(5) 令和7年度 主な活動報告

・キャンペーン展開による契約獲得

テレビ、インターネットの新規加入キャンペーンやお友達紹介キャンペーンなどを展開

・お客さま感謝イベント

「みんなで元気フェスティバル」（キッチンカー、ワークショップなど。甲賀プロレス祭と同日開催）

日帰りバスツアー、伊勢神宮・VISONの旅（120名参加）

・契約者への防災リュックの配布

・まちかどKOKA デイリー放送

地元の話題を平日は毎日更新

・特別番組、生中継

選挙開票速報（市議会議員選挙等）、水口曳山祭、甲賀流にんにん大花火、甲賀手筒花火、忍者選手権大会など

・特別番組「湖南馬事センターの半年」が第51回日本ケーブルテレビ大賞で新人優秀賞を受賞

・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

サプライヤー契約による支援、県内ケーブルテレビ3社で応援番組「エール！」を共同制作し、試合結果などを放送

・奥川雅也サッカー交流会

昨年度に引き続き、水口スポーツの森にて第4回目の開催

・女子サッカー「SASAYURI FC SHIGA」協賛

市内女子サッカーチーム（関西女子サッカーリーグ１部）とのパートナー契約、自主放送番組内で試合日程や結果を放送

・地域DXへのアプローチ

日本ケーブルテレビ連盟 BtoB・BtoG・BtoC 先進事例 Web 説明会参加（９回）

・存続資産の管理

旧事業施設について存続する電柱等設備の再整理と管理

・地域情報基盤施設（施設等）民間移行事業について

民間移行に関する基本方針や公募実施要領に基づき、甲賀市と連携して推進。個別現地視察や個別対話などの実施に協力

〔その他参考事業報告〕

・日本ケーブルテレビ連盟近畿支部 総会（６月）

事業報告、決算報告、事業計画 2025、予算 2025 など

・日本ケーブルテレビ連盟近畿支部 経営委員会（全 6 回開催）

2030 ケーブルビジョン関連、業界の災害対応、NTT 法関連、総務省予算要求関連、ケーブル技術最新動向など

・日本ケーブルテレビ連盟近畿支部

大阪関西万博開催記念特別番組の公開収録（大阪）

営業部会加入促進WG（４回）、技術部会全体会議、インフラ分科会（４回）

権利法令順守委員会全国説明会

(6) 主要な事業内容

放送事業	放送法による放送事業〔テレビ、音声〕
甲賀市受託事業等	情報伝達の放送と地域情報基盤の管理
	地域コミュニティ育成、安全安心のまちづくりに寄与する放送事業
電気通信事業	インターネットプロバイダ事業
	ケーブルプラス電話による通信事業

(7) 主要な事業所

事業所名	所在地
株式会社あいコムこうか	滋賀県甲賀市土山町北土山 1 7 1 5 番地

(8) 使用人の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
26 名	▲ 1	44.5 歳	8 年 4 か月

(9) 主要な借入先 (単位:千円)

借入先	借入残高	借入先が有する当社の株式数
(株)滋賀銀行	180,000	—

2. 会社の株式に関する状況

(1) 株式の状況

○発行済株式総数	600株
○自己株式総数	400株
○資本金	30,000,000円
○株主数	1名
○株主	

株主名	当該株主の当社への 出資状況		当社の当該株主への 出資状況	
	所有株式数	持株比率(%)	所有株式数	持株比率
甲賀市	200	100	—	—

(2) 新株予約権等に関する事項
該当ありません。

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役

	氏名	担当又は主な職業
代表取締役	家森 康和	
取締役	北子 辰彦	
取締役	伴 孝史	甲賀市 副市長（非常勤）
取締役	小山 剛	(株)水口テクノス 専務取締役（非常勤）
監査役	前川 清重	(株)水口スポーツセンター 代表取締役専務（非常勤）

(2) 取締役ごとの報酬額の総額 (単位:千円)

区分	支給人数	報酬等の額	摘要
取締役	4	11,300	
監査役	1	500	
計	5	11,800	

4. 総会・会議等開催状況

(1) 株主総会

種 類	年 月 日	議 決 状 況	
		議 案	可否
定 時	R7. 6. 25	第1号議案	可決
		第14期(自：令和6年4月1日 至：令和7年3月31日)貸借対照表、損益計算書及び損失処分案の件	
		第2号議案 剰余金の処分に関する件	可決
		第3号議案 自己株式取得の件	可決
		第4号議案 取締役選任の件	可決
		第5号議案 役員報酬の件	可決

(2) 取締役会

N o .	年 月 日	特 記 事 項
1	R7. 4. 18	地域情報基盤（施設等）民間移行に関する基本方針について／令和6年度決算見込みの件／令和7年度事業計画の件 ほか
2	R7. 6. 9	第14期決算書類及び事業報告承認／定時株主総会招集の件 ほか
3	R7. 6. 25	代表取締役選定の件／役員報酬配分の件／自己株式取得の件 ほか
4	R7. 8. 28	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について／第一四半期の経営状況について ほか
5	R7. 9. 12	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について ほか
6	R7. 9. 29	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について ほか
7	R7. 11. 13	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について／中間財務状況について ほか
8	R7. 12. 19	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について ほか
9	R8. 2. 3	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について ほか
10	R8. 3. 26	地域情報基盤（施設等）民間移行事業について／令和7年度決算見込みについて／令和8年度事業計画について ほか

(3) 監査

N o .	年 月 日	特 記 事 項
1	R7. 5. 27	第14期会計監査

(4) 番組審議会

N o .	年 月 日	特 記 事 項
1	R8. 3. 25	業務報告、自主制作番組への意見、提言

1. 貸借対照表

(商号) ㈱あいコムこうか

令和8年3月31日 (単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	(449,401,362)	I 流 動 負 債	(150,748,281)
現 金 ・ 預 金	288,643,611	支 払 手 形	0
受 取 手 形	0	買 掛 金	984,518
売 掛 金	98,662,768	1年以内返済長期借入金	30,000,000
棚 卸 資 産	26,371,741	未 払 金	63,642,589
未 収 入 金	28,236,408	未 払 費 用	0
立 替 金	6,295,776	前 受 金	59,463
前 払 費 用	1,929,058	預 り 金	1,007,642
その他の流動資産	0	仮 受 金	0
貸 倒 引 当 金	△ 738,000	未 払 法 人 税 等	14,544,600
II 固 定 資 産	(68,805,234)	未 払 消 費 税 等	10,454,500
有形固定資産	(61,336,636)	リ ー ス 債 務	17,107,057
建 物	6,595,534	賞 与 引 当 金	12,947,912
構 築 物	4,336,725	その他の流動負債	0
機 械 装 置	660,398	II 固 定 負 債	(187,692,854)
車 両 運 搬 具	2	長 期 借 入 金	150,000,000
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	8,531,903	長 期 リ ー ス 債 務	15,572,854
土 地	0	長 期 未 払 金	0
リ ー ス 資 産	29,744,574	退 職 給 与 引 当 金	22,120,000
建 設 仮 勘 定	11,467,500	負債の部 合計	338,441,135
減 価 償 却 累 計 額	0	純 資 産 の 部	
無形固定資産	(305,000)	I 株 主 資 本	(179,765,461)
リ ー ス 資 産	0	1. 資 本 金	(30,000,000)
ソ フ ト ウ ェ ア	0	2. 資 本 剰 余 金	(0)
電 話 加 入 権	305,000	(1) 資 本 準 備 金	0
投 資 等	(7,163,598)	3. 利 益 剰 余 金	(261,765,461)
出 資 金	1,090,000	(1) 利 益 準 備 金	1,200,000
投 資 有 価 証 券	0	(2) そ の 他 利 益 剰 余 金	(260,565,461)
差 入 保 証 金	231,600	別 途 積 立 金	60,000,000
保 険 積 立 金	3,773,247	繰 越 利 益 剰 余 金	200,565,461
そ の 他 の 投 資	2,068,751	4. 自 己 株 式	(△ 112,000,000)
III 繰 延 資 産	(0)	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)
その他の繰延資産	0	III 新 株 予 約 権	(0)
資産の部 合計	518,206,596	純資産の部 合計	179,765,461
		負債及び純資産の部合計	518,206,596

2. 損益計算書

自：令和7年 4月 1日

至：令和8年 3月 31日 (単位:円)

科 目		金 額	
経常損益の部	(営業損益の部)		
	売 上 高		739,561,662
	当期事業原価	472,025,211	
	販売費及び一般管理費	187,211,656	659,236,867
	営業利益		80,324,795
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		
	受取利息	517,319	
	受取配当金	6,200	
	貸倒引当金戻入益	685,000	
	雑収入	16,837,952	18,046,471
特別損益の部	営業外費用		
	支払利息	2,585,107	
	雑損失	2,439,448	
	その他費用	0	5,024,555
	経常利益		93,346,711
	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他特別利益	0	0
	特別損失		
	固定資産売却除却損	6,087,909	
	固定資産圧縮損	0	
	役員退職慰労金	0	
	その他特別損失		6,087,909
	税引前当期利益		87,258,802
	法人税、住民税及び事業税		28,880,283
	当期純利益		58,378,519

売上高の内訳

事業収入	503,374,243
工事売上	32,773,721
受託料収入	93,654,860
その他収入	109,758,838
売上値引戻り高	0
	<u>739,561,662</u>

株主資本等変動計算書

令和7年 4月 1日から 令和8年 3月31日まで

株式会社 あいコムこうか

(単位:円)

	株主資本						株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金				自己株式		
		利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	30,000,000	1,200,000	40,000,000	162,186,942	203,386,942	0	233,386,942	233,386,942
当期変動額								
剰余金の配当					0		0	0
積立金の積立			20,000,000	△ 20,000,000	0		0	0
自己株式の取得					0 △ 112,000,000	△ 112,000,000	△ 112,000,000	△ 112,000,000
当期純利益				58,378,519	58,378,519		58,378,519	58,378,519
当期変動額合計	0	0	20,000,000	38,378,519	58,378,519	△ 112,000,000	△ 53,621,481	△ 53,621,481
当期末残高	30,000,000	1,200,000	60,000,000	200,565,461	261,765,461	△ 112,000,000	179,765,461	179,765,461

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記**1. 有価証券の評価基準及び評価方法****(1) その他有価証券**

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法**(1) 有形固定資産**

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。

ただし、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準**(1) 貸倒引当金**

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 退職給与引当金

従業員の退職金支払に備えるため、自己都合退職による期末要支給額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 貸借対照表等に関する注記**1. 有形固定資産の減価償却累計額**

203,657,523円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記**1. 発行済株式総数**

600株

2. 自己株式総数

400株

IV. 一株当たり情報に関する注記**1. 一株当たり純資産額は、898,827.30円であります。****2. 一株当たり当期純利益は、175,310.86円であります。**

以 上

監 査 報 告 書

第15期事業年度（自令和7年4月1日 至令和8年3月31日）の
貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び付属明細書並びに
関係書類を監査した結果、いずれも適法に処理、記載されていることを
認めます。

以 上

令和8年5月28日

株式会社あいコムこうか

監査役 前 川 清 重 印

監査役員の押印については、個人情報保護の観点から印影を抜いております
印鑑については、監査報告書の原本に頂戴しております

令和8年度経営計画方針

○取り巻く環境

令和7（2025）年10月、総務省から発表されました「ケーブルテレビの現状」では、普及状況については令和6年度末時点で加入世帯3,188万世帯、世帯普及率52.0%、自主放送を行う登録事業者が449事業者となっており、前年度からは世帯数は微増、世帯普及率、登録事業者は僅かに減少となっていますが、ケーブルテレビが国内世帯の5割超を占めている現状であります。

日本ケーブルテレビ連盟は、2021年6月に策定した『2030ケーブルビジョン』について、策定から4年経過したことから、2025年6月に事業環境の見通しやアクションプラン、2030ケーブルビジョンの実現に向けた業界変化などの内容をアップデートし第3版として改訂されました。

掲げられている基本的なミッション「地域DXで地域を豊かに、人々を笑顔に」に変わりではなく、コミチャンをキーコンテンツとし、放送、災害時での多様なコンテンツ配信、ネットワークの強靱化、ワイヤレス（無線）を意識したインフラ推進など、2030実現に向けて業界全体で新たな事業領域の創出に取り組んでいるところです。

○経営の基調

人口減少、少子高齢化などの自然減に加え、テレビや固定電話離れなどの社会環境変化の中で、既存の情報サービスの安定的な供給を第一優先とし、そのサービス内容の向上に持続的に取り組むとともに、地域との距離の近さからの「地域性」、「機動性」に加え、放送・通信、有線・無線のすべてを事業領域とし、インフラからコンテンツまでの「垂直的総合性」といった優位性を活かしながら、地域に密着し、信用を提供することで、地域に信頼されるCATVを目指します。

加えて、地元放送事業者として、地域防災・減災につながる災害情報などを行政機関と連携しながら発信していきます。

まずは地元CATVの強みを活かし、コミチャンを体現していただける光テレビを核としたサービス展開の強化を図っていきます。

これらのことから、公設民営方式の中、安定的な情報サービスの供給のため、情報機器をはじめとする施設等の堅実な維持管理運営、また、急速な情報技術革新にも追随していく適正な設備更新が求められています。

今般、総務省が2020年（令和2年）5月に示した「公設光ファイバーケーブル及び関連設備の民間移行に関するガイドライン」に基づき、甲賀市では2025年（令和7年）4月に「甲賀市地域情報基盤（施設等）の民間移行に関する基本方針」が策定されました。

当社は、この基本方針に基づき、2027年（令和9年）4月1日の民間移行の実現、新たなCATV会社としてのステージに向け、甲賀市と連携しながら実践していく一年とします。

○令和8年度営業獲得目標

910RGU

音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
60	320	350	180

○令和８年度重点的に取り組む内容等

- ・民間移行への取り組みⅠ
甲賀市地域情報基盤施設等の譲受準備
- ・民間移行への取り組みⅡ
民間移行前の先行基盤施設等の整備〔通信スイッチ更新、データ放送システム〕
- ・民間移行への取り組みⅢ
甲賀市が公募する民間電気通信事業者選定にかかる常時連携
- ・お客さま確保の推進
民間移行を前向きに捉え、お客さまの安心感の維持、満足度を向上させるさまざまな施策を講じて顧客確保を推進します
- ・地域密着の強みを生かした顧客獲得
より多くの方にコミチャン（１１ｃｈ）を観ていただくよう地域情報番組コンテンツの充実、倍増を図り、光テレビの契約獲得を進めます
特に音声放送緊急のみの利用契約者（約８，０００件）について光テレビへと誘導する施策を展開していきます
- ・ＳＮＳによる情報発信
ロコテレをはじめLINE、X、Instagram、Facebook、YouTubeなど多様なコンテンツ配信を実践していきます
- ・地域DX、ＢｔｏＸの推進
業界ＰＦの活用や先進事業者の取り組みなどを参考に地域DX推進を実践します

【参考資料】

■損益実績・計画（R3年度～R8年度）

（単位：千円）

	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）	令和6年度 【第14期】 （決算）	令和7年度 【第15期】 （実績）	令和8年度 【第16期】 （計画）
売 上 高 ①	741,960	742,024	748,615	759,069	739,562	738,231
内、事業収入	467,563	483,901	497,667	504,041	503,374	507,528
製 造 原 価 ②	429,743	469,787	479,491	509,533	472,025	488,792
内、I R U 料 ※	10,000	48,317	70,203	86,817	96,456	96,456
売 上 総 利 益 ①－②＝③	312,217	272,237	269,124	249,536	267,537	249,439
一 般 管 理 販 売 費 ④	140,706	148,961	167,479	201,473	187,212	212,686
営 業 利 益（損失） ③－④＝⑤	171,511	123,276	101,645	48,063	80,325	36,753
営業外収益、営業外費用 ⑥	34,264	15,319	12,836	14,864	13,022	17,910
経 常 利 益（損失） ⑤＋⑥＝⑦	205,775	138,595	114,481	62,927	93,347	54,663
特 別 損 益 ⑧ 旧施設撤去・特別損失繰入含む	▲ 62,294	▲ 9,242	▲ 2,458	14,979	▲ 6,088	▲ 2,000
税引前当期純利益（損失） ⑦＋⑧＝⑨	143,481	129,353	112,023	77,906	87,259	52,663
法人税、住民税及び事業税 ⑩	7,336	38,744	31,569	28,536	28,880	14,000
当 期 純 利 益（損失） ⑨－⑩＝⑪	136,145	90,609	80,454	49,370	58,379	38,663

※付記：上記製造原価②の内、I R U 料は消費税込みで表記。

■貸借対照表 実績（R3年度～R7年度）

（単位：千円）

	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）	令和6年度 【第14期】 （決算）	令和7年度 【第15期】 （決算）
資 産	592,015	624,797	610,107	620,295	518,207
内、流 動 資 産	497,679	510,761	498,665	528,138	449,402
内、固 定 資 産	94,336	114,036	111,442	92,157	68,805
負 債	567,061	509,235	420,091	386,908	338,442
内、流 動 負 債	253,789	222,955	172,322	162,053	150,748
内、固 定 負 債	313,272	286,280	247,769	224,855	187,694
純 資 産 の 部	24,954	115,562	190,016	233,387	179,765

■資金収支実績・計画（R3年度～R8年度）

（単位：千円）

	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）	令和6年度 【第14期】 （決算）	令和7年度 【第15期】 （決算）	令和8年度 【第16期】 （計画）
償却前利益	172,565	160,357	143,866	111,419	117,641	84,518
期首現預金（＋）	341,673	306,979	405,000	349,107	371,713	288,644
その他、未収未払金等（消費税含む）	▲ 12,259	▲ 32,337	▲ 169,759	▲ 58,813	▲ 170,710	▲ 84,870
短期借入金調達（＋）	0	0	0	0	0	0
短期借入金返済（－）	0	0	0	0	0	0
長期借入金調達（＋）	300,000	0	0	0	0	0
長期借入金返済（－）	495,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
資金過不足	306,979	405,000	349,107	371,713	288,644	258,292

報告第 13 号

株式会社道の駅あいの土山の経営状況の報告について

株式会社道の駅あいの土山の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定によりこれを報告する。

令和 8 年 8 月 27 日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

第 2 8 期事業報告書

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

株式会社道の駅あいの土山

滋賀県甲賀市土山町北土山 5 0 5 - 1 3

第 28 期 業務及び営業報告

当社第 28 期(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)の業務と営業概要につきましてご報告申し上げます。

今期は、道の駅あいの土山のリニューアルオープン初年度として、施設運営の立ち上げ及び安定運営に向けた取り組みを進めてまいりました。

令和 7 年 8 月のリニューアルオープン以降、8 ヶ月間で延べ 479,921 人のお客様にご来館いただき、営業収益につきましても累計 255,718,365 円となるなど、当初計画を上回る推移となりました。施設の話題性に加え、地域事業者や関係各所のご協力のもと、地域の魅力発信拠点として一定の役割を果たすことができたものと考えております。

物販部門においては、市内事業者を中心とした地域商品の取り扱い拡大を進め、地域商品の販売強化に取り組みました。道の駅オリジナルブランド「たむらの杜」の開発・展開にも取り組みました。

「たむらの杜」は、甲賀市出身の方が胸を張って地元のお土産として持って帰ることのできる商品を目指し開発を進めたブランドです。甲賀市の特産品であるお茶を活用するだけでなく、田村神社周辺に広がる森が古くから地域の人々の集う場所であったという宮司様のお話を参考に、地域に根付き末長く愛される商品となるよう願いを込めて命名いたしました。

現在は、緑茶ドレッシング、緑茶ジャム、ほうじ茶ジャム、フィナンシェなどを展開しており、安定した売上につながっております。

また、福祉事業所が開発した朝宮茶を使用した「近江茶ジェノベーゼ」についても、農福連携事業の一環として積極的な販売及び PR に取り組みました。

飲食部門においては、「土山茶」や「もち米」など地域資源を活用したメニュー開発を行うとともに、地域性を感じていただける商品提供に取り組みました。とりわけ、おこわや豆大福、プレミアムソフトクリームはオープンして 8 ヶ月経ってもなお人気の商品となっています。

また、施設全体の賑わい創出及び地域交流促進を目的として、大屋根広場、多目的室を活用した催事や団体利用にも取り組みました。大屋根広場につきましては年間 140 回の利用、多目的室は年間 152 回の利用があり。うち 19 件につきましては団体での食事利用があり、観光バス利用者や地域団体等の受入機能として、当施設に期待される役割の一端を担う結果となりました。キッチンカーの出店につきましては年間 286 回となり、うち 181 回は甲賀市内事業者による出店となるなど、地域事業者の出店機会創出及び地域経済循環にも寄与いたしました。

また、地域交流事業にも取り組み、地元で開催された「宿場まつり」や「東海道土山宿まちなかなまつり」では多目的室を活用し、約 1 ヶ月にわたり雛人形の展示を行い地域イベントとの連携及び賑わい創出にも寄与いたしました。

一方で、土日祝日への来館集中や、季節による売上変動、オペレーション負荷など、安定運営に向けた課題も明確となりました。今後は、平日集客の強化や収益構造の改善、業務の見える化を進め、持続可能な運営体制の構築に取り組んでまいります。

今期における営業損益金額は 11,706,843 円となり、営業外収益等を加えた経常損益金額は 37,854,180 円、特別損失、法人税等を控除した当期純損益金額は 28,043,382 円となりました。

今後も地域の発展及び魅力発信に寄与できる施設運営に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

貸借対照表

株式会社 道の駅あいの土山

令和 8年 3月31日 現在

単位：円

(資 産 の 部)

【流 動 資 産】

現 金 及 び 預 金	115,491,040
売 掛 金	8,913,744
商 品	779,277
原 材 料	771,888
貯 蔵 品	472,634
未 収 入 金	2,006,001
貸 倒 引 当 金	△96,197

流 動 資 産 合 計

128,338,387

【固 定 資 産】

(有 形 固 定 資 産)

建 物 附 属 設 備	2,754,309
工 具 器 具 備 品	934,167
リ ー ス 資 産	6,920,400
建 設 仮 勘 定	660,000

有 形 固 定 資 産 合 計

11,268,876

(無 形 固 定 資 産)

ソ フ ト ウ ェ ア	3,590
-------------	-------

無 形 固 定 資 産 合 計

3,590

(投 資 そ の 他 の 資 産)

出 資 金	110,000
-------	---------

投 資 そ の 他 の 資 産 合 計

110,000

固 定 資 産 合 計

11,382,466

資 産 合 計

139,720,853

(負 債 の 部)

【流 動 負 債】

買 掛 金	15,534,192
未 払 金	958,944
未 払 費 用	6,611,576
未 払 法 人 税 等	7,265,800
未 払 消 費 税 等	5,560,000
預 り 金	271,195
リ ー ス 債 務	1,570,800

流 動 負 債 合 計

37,772,507

【固 定 負 債】

長 期 リ ー ス 債 務

5,948,580

固 定 負 債 合 計

5,948,580

負 債 合 計

43,721,087

(純 資 産 の 部)

【株 主 資 本】

資 本 金

23,000,000

(利 益 剰 余 金)

そ の 他 利 益 剰 余 金

72,999,766

別 途 積 立 金

20,000,000

繰 越 利 益 剰 余 金

52,999,766

利 益 剰 余 金 合 計

72,999,766

株 主 資 本 合 計

95,999,766

純 資 産 合 計

95,999,766

負 債 ・ 純 資 産 合 計

139,720,853

損益計算書

株式会社 道の駅あいの土山

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

【売上高】

物 販 売 上 高	152,152,781	
飲 食 売 上 高	101,505,447	
カ プ セ ル 玩 具 売 上	2,060,137	255,718,365

【売上原価】

物 販 仕 入 高	116,289,883	
飲 食 仕 入 高	32,152,529	148,442,412

売上総利益金額		107,275,953
---------	--	-------------

【販売費及び一般管理費】

役 員 報 酬	1,000,000	
物 販 給 与 手 当	24,819,880	
飲 食 給 与 手 当	20,536,825	
賞 与	3,040,000	
福 利 厚 生 費	5,278,701	
旅 費 交 通 費	750,451	
通 信 費	171,573	
交 際 費	229,766	
減 価 償 却 費	1,477,584	
賃 借 料	519,606	
保 険 料	229,170	
修 繕 費	555,896	
水 道 光 熱 費	9,968,306	
消 耗 品 費	7,883,852	
租 税 公 課	359,690	
運 賃	64,010	
広 告 宣 伝 費	4,333,130	
支 払 手 数 料	3,809,481	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	96,197	
寄 付 金	9,000	
管 理 諸 費	8,676,256	
雑 費	1,759,736	95,569,110

営業利益金額		11,706,843
--------	--	------------

【営業外収益】

受 取 利 息	97,251	
受 取 配 当 金	550	
補 助 金 収 入	13,000,000	
雑 収 入	13,049,536	26,147,337

経常利益金額		37,854,180
--------	--	------------

【特 別 損 失】

固 定 資 産 除 却 損

919,602

税引前当期純利益金額

36,934,578

法人税、住民税及び事業税

8,891,196

当 期 純 利 益 金 額

28,043,382

株主資本等変動計算書

株式会社 道の駅あいの土山

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	23,000,000	20,000,000	24,956,384	44,956,384	67,956,384	67,956,384
当期変動額						
当期純利益			28,043,382	28,043,382	28,043,382	28,043,382
当期変動額合計	-	-	28,043,382	28,043,382	28,043,382	28,043,382
当期末残高	23,000,000	20,000,000	52,999,766	72,999,766	95,999,766	95,999,766

個別注記表

株式会社 道の駅あいの土山

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2) リース資産 法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	1,925,224円
----------------	------------

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）	230株
当期末株式数（発行済普通株式）	230株

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たりの純資産額	417,390.28円
一株当たりの当期純利益又は当期純損失	121,927.74円

監 査 報 告 書

私は、株式会社道の駅あいの土山の事業年度（令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで）の会計監査及び業務監査を行ないました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、使用人等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、業務報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書の監査を実施しました。

2. 監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款に従い、法人状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 8 年 5 月 15 日

株式会社道の駅あいの土山

監 査 役

宇野 茂行

監 査 役

谷口 三孝

第 2 9 期事業計画書

(令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日)

- 1 第 2 9 期の運営方針
- 2 事業計画
- 3 収支計画

株式会社道の駅あいの土山

滋賀県甲賀市土山町北土山 5 0 5-1 3

1 第29期の運営方針

リニューアル初年度においては多くの来館者を迎える中、現場の臨機応変な対応により大きな混乱もなく運営を行い、一定の成果を得ることができた。一方で、運営面においては人員配置や業務フロー、商品供給体制に最適化の余地がある。加えて、初年度特需が見込まれない中で、安定的に成果を生み出す運営体制の構築が求められる。

本年度はこれらの課題を踏まえ、以下3つの柱を重点事項として取り組む。

- (1) 来館者数に依存した運営から脱却し、売上構造や原価管理を意識した収益性重視の運営へ転換する。
また、数値に基づく判断と継続的な改善を行う体制を構築し、持続可能な運営を目指す。
- (2) 来館者の多様なニーズに対応し、地域資源を活用した魅力向上を図るため、子ども向け遊び場の整備およびドッグランスペースの拡充を進める。これにより、ファミリー層やペット同伴客の来館促進を図るとともに、滞在型施設としての機能強化につなげる。
- (3) 地元企業や農業者、大学・高校等との連携を強化し、地域資源を活用した商品開発およびイベントの企画を推進する。これにより、地域産業の振興および人材育成に寄与するとともに、来館動機の創出および売上の向上につなげる。

以上を踏まえ、本年度は、来館者数の確保に加え、収益性と施設価値の両立を図る転換の一年と位置づける。

2 事業計画

- (1) 基本計画再整備コンセプト

『道の駅のにぎわいを 地域のにぎわい 関わる人の生き甲斐へ』

本コンセプトは、道の駅あいの土山が目指すべき基本的な方向性として継続する。

本年度は、前年度の運営実績および課題を踏まえ、業務の仕組み化とデータに基づく運営を推進し、再現性のある運営体制および収益モデルの構築を事業コンセプトとして取り組む。

来館者数に依存した運営から脱却し、売上構造や原価管理を踏まえた収益性の向上を図るとともに、数値に基づく判断と継続的な改善により、安定的に成果を生み出す運営体制の確立を目指す。

人員配置や業務フロー、商品構成等を数値に基づき見直し、特定の人材や状況に依存しない運営を実現する。

- (2) 組織基盤の強化

リニューアル初年度においては来館者数の増加に伴い一定の成果を上げた一方で、人員配置や業務フロー、部門間連携において最適化の余地があるなど、組織運営上の課題が顕在化した。

本年度はこれらの課題を踏まえ、組織体制の明確化、人材の適正配置および育成、評価制度の整備、業務の標準化とデータ活用を推進し、属人化に依存しない持続可能な運営体制の構築を図ると同時に、一人ひとりが主体的に考え行動できる組織への転換を図る。以下はその重点項目となる。

- ・各種データの活用と現場主導の改善

売上、レジ通過者数、商品別販売実績等のデータに基づく意思決定を行う体制を構築するとともに、各部門責任者が主体的に課題を把握し改善に取り組むマネジメント体制を強化する。平日・休日の需要差に応じた人員配置の最適化、販売動向に応じた発注管理による在庫ロスの削減、売れ筋商品の強化等を各部門単位で継続的に実行し、収益性の向上を図る

- ・従業員のマルチタスク化

組織全体のパフォーマンス向上や変化への柔軟な対応力を強化するべく、複数の部門で活躍できる人材の育成を図る。

- ・人事制度の導入

業務成果や取り組みに応じた人事評価制度の整備を進め、評価を処遇および人材育成に反映させることで、職員の意欲向上と組織力の強化を図る。

- ・防災・危機管理体制の強化

災害時における来館者および職員の安全確保を図るため、防災訓練および緊急時対応訓練を実施するとともに、避難誘導體制や連絡体制の確認・見直しを行う。また、道の駅として地域の防災拠点機能を担うことを踏まえ、行政機関等と連携しながら危機管理体制の強化に取り組む。

(3) 運営内容の具体化

- ・物販部門

売上の約6割を占める主力部門として、売場設計および商品構成の最適化を図る。特に土山茶を中心とした地域商品の訴求強化およびオリジナル商品の開発を進めるとともに、視認性・回遊性を意識した売場づくりにより購買促進を図る。

- ・飲食部門

来店客層および季節変動に応じたメニュー設計を行い、売上および顧客満足度の向上を図る。平日は回転率を重視した日常利用型メニュー、休日は高付加価値商品による単価向上を図る。また、抹茶関連商品およびソフトクリーム等の看板商品の強化を行う。

- ・その他収益機能の強化

多目的室、大屋根広場およびキッチンカー出店については、施設の収益機能の一つとして位置づけ運用している。特にキッチンカーについては安定的な出店運用ができており、来館者の満足度向上および売上への寄与が見られる。一方で、大屋根広場および多目的室については、活用方法や利用促進の面で改善の余地があることから、イベント企画や利用提案の強化により稼働率の向上を図る。今後はこれらの機能を一体的に捉え、施設全体の回遊性向上および収益最大化につなげる。出店内容や利用形態については、施設全体の価値向上および既存店舗とのバランスを踏まえた選定を行う。

- ・総務部門

各部門が効率的かつ継続的に成果を上げられる運営基盤の整備を行う。具体的には、人員配置の最適化、業務の標準化およびマニュアル整備による属人化の解消を進める。また、売上やレジ通過者数等のデータを整理・可視化し、各部門責任者が主体的に判断できる環境を整備する。さらに、人事評価制度の運用を通じて職員の意欲向上を図り、組織全体の運営力強化につなげる。

3 収支計画

第29期（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に必要となる予算編成を行う。

第29期 株式会社道の駅あいの土山 予算書
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

収益

区分	科目	今期予算額	前期予算額	比較	備考
売上高	物産館売上高	174,000,000	105,600,000	68,400,000	
	レストラン売上高	102,000,000	80,800,000	21,200,000	
受託費	雑収入	3,000,000	21,800,000	-18,800,000	指定管理料、組織強化補助金など
雑収入	雑収入	4,380,000	500,000	3,880,000	手数料、賃料、出店料など
合計		283,380,000	208,700,000	74,680,000	

原価及び費用

区分	科目	今期予算額	前期予算額	比較	備考
仕入高	物産館仕入高	130,500,000	74,976,000	55,524,000	
	レストラン仕入高	30,600,000	36,360,000	-5,760,000	
人件費	物産給与	15,000,000	10,520,000	4,480,000	
	レストラン給与	34,200,000	32,080,000	2,120,000	
	従業員給与	0	0	0	
	賞与	3,000,000	3,000,000	0	
	福利厚生費	4,800,000	5,000,000	-200,000	
事務費	旅費交通費	960,000	400,000	560,000	
	通信費	200,000	130,000	70,000	
	交際費	200,000	30,000	170,000	
事業費	減価償却費	6,000,000	200,000	5,800,000	既存の償却に加えて、用地買収や設備投資含む
	消耗品費	5,000,000	400,000	4,600,000	
	租税公課	360,000	500,000	-140,000	
	広告宣伝費	4,800,000	5,000,000	-200,000	
	開業準備費	0	22,744,000	-22,744,000	商品開発、ウェブサイトリニューアルなど
	その他	3,312,000	0	3,312,000	カード決済手数料など
管理費	水道光熱費	14,400,000	8,100,000	6,300,000	
	燃料費	0	20,000	-20,000	
	消耗品費	600,000	600,000	0	
	管理諸費	15,888,000	6,000,000	9,888,000	
	雑費	8,400,000	500,000	7,900,000	保守、決済手数料、清掃、セキュリティ
合計		278,220,000	206,560,000	71,660,000	

当期純利益

区分	科目	今期予算額	前期予算額	比較	備考
当期純利益	当期純利益	5,160,000	2,140,000	3,020,000	